

巡る
meguru-nara
奈良

2018年
3月~9月
春夏版

祈りの回廊

心やすらぐ
深緑の奈良へ

奈良の西国観音霊場
奈良の古道を歩く

「特別講話」海龍王寺・法華寺

奈良大和路の「秘宝・秘仏特別開帳」

西国三十三所の基礎知識

西国三十三所とは？

近畿2府4県と岐阜県に点在する、観音菩薩を祀る33寺の総称が西国三十三所です。巡礼者は各寺で御朱印をいただき、すべて集めると満願。御朱印がそろった御朱印帳を持っていると、極楽浄土に行けるとされます。札所には番号がありますが、参拝の順番は特に決まっています。

いつ、だれが始めたの？

養老2年(718)に、閻魔大王から33の宝印を授かった長谷寺の徳道上人が始めたと言われます。その後花山法皇の中興を経て、室町時代以降は庶民にも広がっていきました。江戸時代には、物見遊山を兼ねて巡礼する人も多かったといわれています。

なぜ霊場は三十三なの？

観音菩薩は33の姿に変化し私たちを救うと説く、法華経のなかの観音経に由来します。西国三十三所の札所は、聖観音、十一面観音、不空罽索観音、千手観音、馬頭観音、准胝観音、如意輪観音のいずれかを本尊としています。

番外札所とは何？

西国巡礼では33の札所に加え、徳道上人が晩年隠棲し、御廟のある長谷寺近くの法起院と、花山法皇ゆかりの2ヶ寺が「番外札所」とされています。3ヶ寺とも本尊は観音さまではありませんが、西国巡礼を草創・中興した2人にゆかりの深い場所なので、巡礼者は番外札所も併せて参拝するのが一般的です。



法起院 (ほうきいん)

徳道上人ゆかりの古刹。上人は90歳の時、この地で法起菩薩となって飛び去ったといわれています。

桜井市初瀬776 ☎ 0744-47-8032

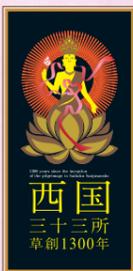
MAP P21 a-2



写真：1・3.藤井 金治 4.(株)飛鳥園

- | | | |
|---|---|--------------------------------------------------------------------------|
| 3 | 1 | 1 浄瑠璃「壺坂豊験記」で有名な壺坂寺の十一面千手観音菩薩坐像は「目の観音さま」と呼ばれ、眼病平癒のご利益で知られています。 |
| 2 | 1 | 2 「厄よけ観音」として信仰される岡寺の如意輪観音菩薩坐像(重文)。高さ4.85mあり、塑像(そぞう・土でできた像)としては日本最大の仏像です。 |
| 4 | 2 | 3 長谷寺のご本尊は、高さ10mを超える十一面観音菩薩立像(重文)。春・秋の特別拝観では、観音さまのおみ足に直接触れることができます。 |
| | | 4 興福寺南円堂に安置される不空罽索観音菩薩坐像(国宝)は、運慶の父・康慶が文治5年(1189)に完成させました。開扉は10月17日のみです。 |

西国三十三所草創1300年記念事業



草創1300年を記念し、西国三十三所札所会では「いまこそ慈悲の心を」をテーマにスイーツ巡礼などさまざまな事業を開催しています。詳細はホームページから確認できます。

<http://www.saikoku33-1300years.jp/>
奈良県外の霊場の情報はこちらからご覧いただけます。

Profile 川俣 海淳(かわまた かいじゆん)



岡寺中興第十七世山主。前総本山長谷寺事務長。現在は長谷寺顧問に就く。地元においては明日香村教育委員長などを歴任。

るのは2020年までです。「まずはあまり深く考えず、旅の楽しみとしてお参りください。御朱印や散華も持ち帰っていただければ、後日見返した時、旅の思い出とともにお寺のことも思い出されるでしょう。それもまた、観音さまとの縁なのだと思います」



奈良の西国観音霊場

日本最古の巡礼とされる、西国三十三所観音めぐり。2018年はこの霊場が開かれてちょうど1300年となる年で、札所である各寺では、さまざまな記念事業が開催されています。奈良県内にある西国札所は、壺坂寺、岡寺、長谷寺、興福寺南円堂の4ヶ寺。そのひとつ、岡寺の川俣海淳住職に、記念事業の取り組みについてお話しいただきました。

西国三十三所は、養老2年(718)に徳道上人が閻魔大王からお告げを受け、人々に巡礼をすすめたことに始まります。岡寺の川俣住職は「今回の記念事業が、今まで巡礼とは無縁だった方にも注目してもらい、きっかけになれば」と話します。33札所全体で行う取り組みのひとつに、「スイーツ巡礼」があります。各札所が周辺の名物スイーツを紹介し、巡礼時に楽しんでもらうというものです。岡寺では、お寺で販売するせんべいなどのほか、近くの人気店のかき氷やプリンも紹介しています。川俣住職は「お菓子も求めて巡礼と聞くと、不謹慎だと思われませんか？でも私は、入口がお菓子でも良いと思います」と話します。「仏さまは、仏門の入口は八万四千と説かれました。これは、入口は無限という意味です。おいしいスイーツを求めて、お寺にお越しください。その時、せっかくだからと観音さまに手を合わせる。それが、その方の仏門となるかも知れないのです」2017年、新たに「日本巡礼文化の日」と定められた4月15日には、長谷寺で、西国三十三所草創1300年記念法要があり、その日から各札所で御朱印を受けた先着1000人に、記念の特別散華が配布されます。また、県内の4札所では江戸時代の御朱印を再現した複製御朱印の授与も行われています。「複製印は、現在のものとは墨書も宝印も異なります。今の御朱印は拝観のしるしですが、昔は納経のしるしでした。普段「奉拝」と書く右肩に「奉納経」と墨書するのはそのためです。できれば2つの印を授かり、違いを楽しんでいただければと思います」。この複製御朱印がいただけ

Special Feature
2

奈良の古道を歩く

入るのをためらうようなあぜ道や山間の小道が、実は有名な古道の一部。奈良にはそんな場所が、そこかしこに残っています。あまりに古く、当時のルートを特定できないことも多いのですが、だからこそ、想像力を掻き立てられ、のどかな風景の中、何気なく立つ道端の石仏にも、当時の人々の息吹が感じられるようです。



紹介している古道は、奈良県のウォーキングポータルサイト「歩く・なら」で詳しく紹介しています <http://www3.pref.nara.jp/miryoku/aruku/>

三輪山と万葉歌碑(桜井市) 写真:藤井 金治

5 奈良の古道を歩く

岡寺 (おかでら)

古代の都・飛鳥の東方の山腹にあり、麓のバス停からは急な坂道を10分ほど登ります。本尊如意輪観音は5m近い巨像で、ふっくらとしたお顔はどこかおらかな印象を受けます。弘法大師が日本・インド・中国の三国の土で造ったと伝わり、厄よけ観音として信仰されます。花の多い寺で、特に3000株の石楠花が咲く4月末～5月上旬は華やかです。

高市郡明日香村岡806 ☎ 0744-54-2007
MAP P19 ① b-2 特別開帳P15

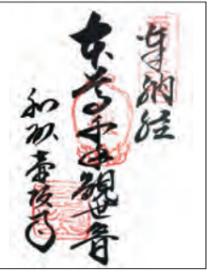


けさ見ればつゆ岡寺の庭の苔
さながら瑠璃の光なりけり

岩をたて水をたたえて壺阪の
庭の砂も浄土なるらん



六番



壺阪寺 (つぼさかでら)
高取山の中腹にあり、山の傾斜を利用したひな壇のような境内に、伽藍や大観音石像などの石造仏が並びます。本尊の十一面千手観音は古くから眼病平癒で知られ、明治時代には浄瑠璃『壺坂霊験記(つぼさか霊いげんき)』が大流行。盲目の沢市(さわいち)と妻お里が観音の霊験で命を救われ、沢市の目も開眼するという筋で、今も歌舞伎などで度々上演されています。
高市郡高取町壺坂3 ☎ 0744-52-2016
MAP P19 ① a-2 特別開帳P15 写真:藤井 金治

八番



いくたびも参る心ははつせ寺
山も誓いも深き谷川

長谷寺 (はせでら)
初瀬(はせ)山の山腹にあり、賑やかな参道を抜け仁王門を潜ると、399段の登廊が本堂へと続いています。開山は西国観音巡礼を始めた徳道上人。本尊十一面観音は右手にお地藏さまのように錫杖を持ち、長谷寺式十一面観音と呼ばれます。平成30年3月1日～5月31日は大観音大面輪が開帳され、期間中は特別な御朱印もいただけます。季節の花が美しいことでも知られます。
桜井市初瀬731-1 ☎ 0744-47-7001 MAP P21 ① a-2 特別開帳P17 写真:豊田 定男



大観音大面輪御朱印

興福寺 南円堂 (こうふくじ なんえんどう)
鹿が遊ぶ奈良公園の、玄関口に建つ興福寺。阿修羅(あしゅら)像でも知られ、境内はいつも賑やかです。古色を帯びた堂塔の中で、ひときわ目を引く朱塗りの八角円堂。これが、第9番札所の南円堂です。本尊の不空羂索観音は鹿皮を纏い、第4の左手には苦惱するすべての人を救うという羂索を持ちます。開扉は10月17日のみという秘仏ですが、参拝者が絶えません。
奈良市登大路町48 ☎ 0742-22-7755
MAP P18 ① c-2 特別開帳P10



写真:奈良市観光協会

九番



春の日は南円堂にかがやきて
三笠の山に晴るるうす雲

掲載している御朱印は、江戸時代の復刻御朱印と、草創1300年を記念し作られた特別印です。窓口で希望すれば、2020年まで授与していただけます。写真上の歌は、巡礼者が霊場をたたえ朗誦する御詠歌(ごえいか)です。 奈良の西国観音霊場 4



柳生の剣豪も往来した峠道 柳生街道

十兵衛杉が見守る柳生の里 (奈良市)



- 1 円成寺 (えんじょうじ)
 1 2 3 優美な楼門は室町時代の再建。春のつつじや夏の桔梗など、季節の花も美しい寺です。 写真：豊田 定男
 奈良市忍辱山町 1273 ☎ 0742-93-0353 MAP P18 目 b-2 コラムp13
- 2 旧柳生藩家老屋敷 (きゅうやぎゅうはんかろうやしき)
 幕末に藩の財政を立て直した家老・小山田主鎔の旧邸です。現在は武具や古文書などを展示。 奈良市柳生町 155-1 ☎ 0742-94-0002 MAP P18 目 b-2
- 3 柳生花しょうぶ園
 10,000㎡の敷地に約80万本のしょうぶが咲きます。花期に合わせて、6月前後のみ開園します。 奈良市柳生町 403 ☎ 090-8379-6537 MAP P18 目 b-2

立ち寄り どころ

十兵衛食堂

(じゅうべえしよくどう)

バス停柳生の前にある食事処。大和芋を使ったとろろ定食や山菜定食(各1080円)が味わえます。

奈良市柳生町83-3 ☎ 0742-94-0500
 MAP P18 目 b-2



- 1 大神神社 (おおみわじんじや)
 本殿はなく、拜殿を通して三輪山を崇拝する古代の信仰形態を伝える古社です。
 桜井市三輪1422 ☎ 0744-42-6633
 MAP P19 目 a-2
- 2 石上神宮 (いそのかみじんぐう)
 神武天皇を助けた神剣・布都御魂(ふつのみたま)大神を祀ります。広い境内では神鷄も見られます。
 天理市布留町384 ☎ 0743-62-0900
 MAP P19 目 a-1 朝のお参りp15

立ち寄りどころ

長岳寺 (ちやうがくじ)

平安時代に空海が創建。花の寺で知られ、庫裏では三輪そうめん(700円)も味わえます。

天理市柳本町508 ☎ 0743-66-1051
 MAP P19 目 a-1



『記紀』に記される日本最古の道 山の辺の道

檜原神社の南に立つ山辺道の碑 (桜井市)

「三輪山をしかもかくすか雲だにも心あらなむかくさふべしや」
 大和平野の東に連なる山々。山の辺の道は、その山裾を縫うように南北に走ります。冒頭の歌は飛鳥時代、大津宮遷都のため大和を去る際に、額田王が詠んだとされる歌。三輪山は古来、神が鎮まると信仰された山で、額田王にとっては大和を象徴する存在だったのでしょう。今回の古道歩きは、この三輪山を祀る大神神社から始めます。すぐ北の狭井神社、檜原神社は大神神社の摂社。周辺は山の辺の道の中でも、特に古道の雰囲気をよく残しています。

檜原神社からさらに北へ向かうと、穴師の集落に入り、その先には第10代崇神天皇らの御陵があります。国道を挟んだ西側の黒塚古墳からは、卑弥呼の鏡といわれる三角縁神獸鏡が33面も出土しました。さらに四季折々の花が美しい長岳寺や内山永久寺跡を過ぎると、石上神宮に出ます。古代の軍事氏族・物部氏の氏神を祀る古社で、朝廷の武器庫としての役割も果たしていました。

現在観光客に親しまれる「山の辺の道」はこのあたりまでですが、『日本書紀』には「石の上布留を過ぎて 薦枕高橋過ぎ物多に 大宅過ぎ 春日 春日を過ぎ 妻隠る小佐保を過ぎ」という歌が残っています。恋人を殺された物部氏の娘・影姫が悲しみを詠んだとされる歌で、姫は布留の地で知らせを受け、山の辺の道を駆けつけたでしょう。古代の地名を並べたこの歌が、古道はさらに北へと延びていたことを示しています。

山麓に残る神々のふるさと 葛城古道

高鴨神社東の風の森峠付近 (御所市)



- 1 葛城一言主神社 (かつらぎひとことぬしじんじや)
 万葉集の巻頭を飾った雄略(ゆうりやく)天皇の前に一言主大神が、人の姿をもって降り立った地と伝わります。
 御所市森脇432 ☎ 0745-66-0178 MAP P20 目 a-1
- 2 高鴨神社 (たかかもじんじや)
 鴨氏発祥地に鎮まります。4月下旬には日本さくら草も見られます。
 御所市鴨神1110 ☎ 0745-66-0609 MAP P20 目 a-1

立ち寄り どころ

鴨神そば (かもがみそば)

高鴨神社隣のそば屋さん。ざるそば(700円)、とり南蛮そば(950円)などが人気です。

御所市鴨神1126(葛城の道歴史文化館内) ☎ 0745-66-1159 MAP P20 目 a-1

大和平野の東を走る「山の辺の道」に相對するように、西の葛城連山の麓には「葛城古道」が走っています。道沿いには古代豪族の葛城氏・鴨氏ゆかりの古社が散在し、神さびた雰囲気が漂います。

起点となる近鉄御所駅から西進、六地藏石仏を目印に南へ折れると、すぐに田園風景が広がり、大和平野が一望にできます。千体石仏のある九品寺から先、道は徐々に細くなりますが、そんな中、杉の巨木の間にひっそりと第2代綏靖天皇の高丘宮跡の碑が立って

います。近くの葛城一言主神社は、一言ならどんな願いも叶えてくれると信仰されます。趣きある古民家が多い名柄の集落を抜け山道を登ると、橋本院に出ます。金剛山腹のこの台地一帯は、天照大神が統治した天上界「高天原」の伝承地。特に杉の巨樹が茂る高天彦神社参道は、神秘的な雰囲気があります。麓にある高鴨神社は全国の鴨(かみ)社の総社。京都にある世界遺産の下鴨・上賀茂両社も、源流はこの神社にあります。参拝後は国道に下り、風の森バス停にゴールします。

光明皇后の慈悲の心を受け継ぐ尼寺

法華寺 門主 樋口 教香



樋口 教香 兵庫県生まれ。40歳のころ高野山で得度。以来各地寺院を経て、平成12年に法華寺に。平成25年、皇室・公家以外の出身としては初の法華寺門主に就任。



ひな会式 4/1(日)～7(土)
十一面観音菩薩立像(国宝)の御前に、50数体の善財童子像をお祀りして行なわれる法要。
日曜日：10時半～、御献茶の日：10時半～
その他の日は14時～
所 奈良市法華寺町 882 ☎ 0742-33-2261
MAP P18 A b-1 特別開帳 P12



お守り犬

— 光明皇后ゆかりの尼寺ということですが、まずは歴史について教えてください。
当寺の歴史は奈良時代に、光明皇后が自らの皇后宮を寺に改め、法華滅罪之寺と称したことに始まります。聖武天皇勅願の東大寺が総国分寺だったのに対し、皇后ゆかりの法華寺は総国分尼寺とされました。当時の寺域は今の数十倍にも及んだといえます。
平安遷都後は次第に衰退し、平安末期の南都焼討でも被害を受けますが、鎌倉初期に重源上人に、中期には叡尊上人によって復興され、さらに桃山時代には豊臣秀頼公、淀殿の寄進を受け、ほぼ現在の寺観となりました。またその頃、後水尾天皇の皇女・高麗尼が入寺され、以降皇室・公家の姫君が住職をお務めになる尼門跡寺院となりました。

— 先代の門主様も名門華族のご出身と聞いています。
私どもは先代を御前様と呼びしておりますが、明治天皇の後・昭憲皇后は、御前様の大叔母に当たられます。当寺には昭和11年、15歳の時に入られました。当初は人前にお出ましになることも少なく、昭和50年代までは、当寺の華道法華寺御流の免状式も、御簾越しに行っていたそうです。でも時代は変わり、当寺は観光のお寺ともなり、多くの方にお越しいただくようになりました。その変革の先頭に立たれたのも、御前様でした。境内には2つの庭がありますが、このうち本堂東の華楽園を作ったのは御前様です。四季折々に美しい庭ですが、法華寺蓮華の咲く夏は特に見応えがあります。開花状況などは、ホームページでもお知らせしております。
伝統を変えるのは、大変なことですが、当寺を開かれた光明皇后も、それまでの皇后がなされなかったことに取り組みされました。1000人の庶民に沐浴の功德を積まれたとの話もあり、境内には江戸時代再建の浴室もあります。このような、光明皇后の慈悲の心を伝える寺として、変えること、守っていくことの見極めが大切だと思っています。

— 光明皇后のお心も法灯として伝えていくのです。
私は光明皇后は、日本の社会福祉の第一人者だと思っています。世界にはナイチンゲールやマザーテレサがおられますが、日本では1300年前に光明皇后がおられた。これは大変重要なことですが、皇后は皇族のご出身ではありません。先程の沐浴の発願も、庶民の暮らしを存じたことからそのものでしょう。当時沐浴は、体を清潔にして病を治すのに有効でした。「悲田院」「施薬院」は有名ですが、浴室も同様のものだったと思います。
本尊には、蓮池を渡る光明皇后のお姿を写したと伝わる十一面観音をお祀りしております。秘仏で開扉時期は限られていますが、それ以外も白檀のご分身像を拝観いただけます。また、光明皇后が考案された「お守り犬」も、今も当時と同じ製法で、尼僧が手作りしております。お参りいただく際は、ぜひ光明皇后の遺徳を感じたいですし、ご縁を結んでいただければと存じます。

特別講話

平城宮とともに発展した古寺

海龍王寺 住職 石川 重元



石川 重元 昭和41年、海龍王寺に生まれる。平成3年に海龍王寺住職に就任。みうらじゅん氏らと親交を結び、「イケ住」としてWebなどでさまざまな情報を発信する。



四海安穩祈願法要 4/18(水)
初代住持の玄昉(げんぼう)が、嵐の中を無事帰国した旧暦3月(現在の4月)に営まれます。旅行・留学の安全、海と世界の平和、水と自然の恵みに感謝し祈願する法要。
15時～法要
所 奈良市法華寺町 897 ☎ 0742-33-5765
MAP P18 A b-1 特別開帳 P12

— 平城宮の内道場として発展したお寺とありますが、まずは「内道場」について教えてください。
平城宮の内道場とは、宮廷内の道場、つまり平城宮の主である天皇家の私寺という意味です。現在、海龍王寺がある一帯は奈良時代に皇后宮があった場所ですが、もつとさかのぼれば、飛鳥時代にこの地域を治めた土師氏の氏寺がありました。平城遷都後この地を譲り受けた藤原不比等は、その土師氏の寺も取り込み、邸宅を築きます。不比等の死後、邸宅は娘の光明皇后が相続することで皇后宮となるのですが、土師氏の寺はそのまま残され、やがて唐から帰国した僧・玄昉僧正が住持することになりました。海龍王寺の歴史は、ここから始まります。

— 平城宮とともに発展したお寺なので、その平城宮跡が、この春大きくリニューアルします。
この寺で生まれた私にとって、平城宮跡は恰好の遊び場でした。昔は建物も無く、本堂に広大な原っぱでしたが、今は朱雀門や大極殿が再建され、昔の日本の首都と実感できる場所になりました。春には朱雀門ひろばも開園し、ますます注目を集めるでしょう。
平城宮跡には、その土地の持つ力、仏教でいうところの血脈のようなものが、細いながらも続いていたのだと思います。ただ、宮跡に奈良時代の建物は残っていません。そこは我々周辺の古寺が補い、参拝の方に建物や仏像に刻まれた歴史を感じていただけて、想像力を高めて、宮跡を見ていただけるようにする。そうやって互いに補完することで、皆さんにより奈良時代

を感じていただけるのではないかと思っています。
— 住職は、さまざまな情報発信にも取り組んでおられますね。
ブログやSNSなど、お坊さんが「今どきのもの」を使うことに、違和感を持つ方もいらっしゃるかもしれませんが、古くは寺を出て、ちまたで仏の教えを説く「辻説法」に取り組んだ僧もおられます。仏教を広めるため新しい方法を取り入れることは、昔から行われていました。現代の私たちも、宗教者としての考えを知っていただく努力が必要だと思っています。
ツイッターやフェイスブックでつながるというのは、面白いものです。初めて参拝に来られた方とも「初めまして」「じゃない」という、不思議な関係が生まれます。若い方との垣根も随分低くなりました。これは、法話や写経を通じて、お寺を身近に感じていただくことも通じるものです。大切なのは、不変と革新の識別。それを忘れて、情報発信の取り組みは、今後も続けたいと思っています。

佐保路三観音

のどかな佐保路で観音めぐり
法華寺、海龍王寺に不退寺を加えた3寺は、美しい観音さまで知られます。秘仏の観音さまもありますが、春にはそろって開扉されます(→P12)。

法華寺 ハスの光背も印象的な、優美な十一面観音菩薩立像(国宝)

海龍王寺 銅製のアクセサリを身に付けた、美しい十一面観音菩薩立像(重文)。長年秘仏だったため、お肌の金や唇の朱も鮮やかです。

不退寺 頭にリボンのような装飾を持つ聖観音菩薩立像(重文)。美男の誉れ高い平安歌人の在原業平が、理想の女性の姿を刻んだとも言われます。



法華寺



海龍王寺



不退寺

平城宮跡歴史公園
1300年の時を超えて「朱雀門ひろば」がよみがえります
2018年3月24日(土) 開園
天平みつき館 天平うまし館 平城宮いざない館
※公園へは、公共交通機関をご利用ください。 平城宮跡歴史公園 検索

不空院 MapA d-2

不空羂索観音菩薩坐像など **重文など**

春:4/27(金)～5/6(日)、夏:8/5(日)～8/14(火)

時間 春: 9:00～17:00 (受付は～16:30)、夏: 18:00～21:00 (受付は～20:30) ※上記期間以外は要予約 拝観 600円

悪い縁を切り新たな良縁を結ぶことで知られる古寺

弘法大師が八角円堂を建立し、鎌倉時代には寂尊らが戒律を講じたと伝わります。縁切り・縁結び、女人救済の寺として信仰を集めています。

■ **本尊・不空羂索観音菩薩坐像(重文)** は一面三目八臂の像で、羂索という縄、蓮華、錫杖、払子を持っています

所 奈良市高畑町 1365 ☎0742-26-2910
行 JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わりいしちょう)」下車、徒歩約10分
http://www.fuku-in.com



福智院 MapA c-2

宝冠の十一面観音菩薩立像

3/17(土)～3/23(金)

時間 9:00～16:30 (受付は～16:00)
拝観 中学生以上600円、小学生350円

宝冠を被った 東洋風の十一面観音像

奈良時代に興福寺の僧・玄昉(げんぼう)が創建した清水寺(しみずでら)が前身。高さ7mの本尊・地蔵菩薩坐像(重文)は地蔵大仏と呼ばれ千仏光背を背負います。

■ **伊勢の裏鬼門を守る十一面観音菩薩立像は、明治の廃仏毀釈後、御縁がありお迎えした客仏です**

所 奈良市福智院町 46 ☎0742-22-1358
行 JR・近鉄奈良駅から天理駅・下山行きバス「福智院町」下車、徒歩すぐ http://www.fukuchiin-nanto.com/



元興寺 MapA c-2

元興寺創建1300年記念

春季企画展「**仏法元興-法興寺の遺産・元興寺への道程**」 **重文など**

4/28(土)～5/27(日)

時間 9:00～17:00 (受付は～16:30)
拝観 大人500円、中学生300円、小学生100円

元興寺創建への道程を展望

春季企画展では、平城京での元興寺創建の前史として、前身である日本最古の本格的寺院・法興寺(飛鳥寺)をとりあげ、法興寺が残した有形無形の遺産を紹介いたします。

■ **本展では、出土遺物などから法興寺や蘇我馬子の実像に迫ります**

所 奈良市中院町 11 ☎0742-23-1377
行 ●近鉄奈良駅から徒歩約12分 ●JR奈良駅から徒歩約20分
http://www.gangoji.or.jp/



春日大社 MapA d-2

春日大社御創建1250年記念展II

聖域 御本殿を飾る美術 **国宝など**

4/1(日)～8/26(日)

時間 10:00～17:00 (受付は～16:30)
拝観 大人500円、大学・高校生300円、中・小学生200円

聖域に飾られた美しいものたち

御本殿の神前を飾る御簾や調度品をはじめ、障壁画や獅子狛犬等を一堂に展示します。国宝殿で王朝文化の雅やかな春日詣を体験してください。

■ **昭和50年の式年造替で描かれた本殿の御間塀(おあいべい) [絵馬板]** などが展示されます

所 奈良市春日野町 160 ☎0742-22-7788 行 ●JR・近鉄奈良駅から春日大社本殿行きバス終下車、徒歩すぐ ●JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「春日大社表参道」下車、徒歩約10分
http://www.kasugataisha.or.jp/



般若寺 MapA d-1

白鳳秘仏寺宝特別公開 **重文など**

4/29(日・祝)～5/10(木)

時間 9:00～16:00 (受付は～15:30)
拝観 200円 ※別途入山料必要 大人500円、中学生200円、小学生100円

文殊菩薩像(重文)を安置する「コスモス寺」として知られる古刹

聖武天皇が平城京の鬼門鎮護のため堂塔を建立。十三重石宝塔(重文)の軸石から発見された白鳳秘仏の数々や寺宝が特別公開されます。

■ **秘仏・阿彌陀如来立像(重文)や同立像の台座部に納入されていた胎内仏三尊(重文)などが宝蔵堂で拝観できます**

所 奈良市般若寺町 221 ☎0742-22-6287
行 JR・近鉄奈良駅から青山住宅、州見台(くのみだい)八丁目行きバス「般若寺」下車、徒歩約3分
http://www.hannyaji.com/



頭塔 MapA d-2

史跡頭塔、浮彫石仏など **重文**

4/28(土)～5/6(日)

時間 9:00～17:00 (受付は～16:30)
協力金 300円

東大寺僧・実忠和尚が築いたとされる町中の土塔

頭塔は奈良時代の東大寺僧・実忠和尚(じつちゅうかしょう)が築いたとされる、まちなかの土塔。一辺32m、高さ10mのピラミッド形で、あたかも立体曼荼羅のように見えます。

■ **各面には、浮彫や線彫で如来三尊像など奈良時代後期の多数の石仏(重文)が刻まれています**

所 奈良市高畑町 921 ☎0742-27-9866 (奈良県教育委員会文化財保存課)
行 JR・近鉄奈良駅から市内循環バス「破石町(わりいしちょう)」下車、徒歩すぐ
http://www.pref.nara.jp/6709.htm



五劫院 MapA d-1

五劫思惟阿彌陀仏坐像 **重文**

8/1(水)～8/11(土・祝)

時間 9:00～15:00 (受付は～15:00)
※期間(8/1～8/11)以外は要予約
拝観 志納

果てしなく長い時間を瞑想されたお姿の仏様を安置する古刹

東大寺の北側に位置する五劫院では、重源上人(ちょうげんしょうにん)が宋から請来したと伝わる五劫思惟阿彌陀仏坐像(重文)が特別公開されます。

■ **「劫」とは非常に長い時間を表します。アフロヘアーのように見える螺髪は気の遠くなるほど長時間考え続けたお姿**

所 奈良市北御門町 24 ☎0742-22-7694
行 JR・近鉄奈良駅から青山住宅、州見台(くのみだい)八丁目行きバス「今在家」下車、徒歩約8分



興福寺 MapA c-2

北円堂特別公開 **西国三十三所草創1300年記念**

①北円堂特別公開 ②三重塔特別公開 **1・2 国宝など**

4/21(土)～5/6(日) ②7/7(土)

時間 ①9:00～17:00 (受付は～16:45)
②9:00～16:00 拝観 ①大人300円、中学生200円、小学生100円 ②無料

多数の国宝文化財を収蔵

北円堂(国宝)では木造弥勒如来坐像(国宝)など運慶晩年の傑作が拝観できます。7/7(土)は、三重塔(国宝)内に安置されている雀弁財天像などが拝観でき、10時から法要が行われます。

■ **北円堂と三重塔(共に国宝)は鎌倉期に再建された興福寺最古の建物**

所 奈良市登大路町 48 ☎0742-22-7755
行 ●JR奈良駅から市内循環バス「県庁前」下車、徒歩すぐ ●近鉄奈良駅から徒歩約5分
http://www.kohfukuji.com/



正暦寺 MapA d-1

春季特別公開 **重文など**

4/18(水)～5/8(火)

時間 9:00～17:00 (受付は～16:30)
拝観 中学生以上500円、小学生200円

清酒発祥の地・清澄の里に佇む古刹

清流と澄んだ空気、新緑の美しい古刹は、古来より「悟りの山」を意味する「菩提山寺」と呼ばれてきました。収蔵庫にあたる瑠璃殿にて、薬師如来倚像(重文)や寺宝が特別公開されます。

■ **本尊・薬師如来倚像(重文)は台座に腰をかけ踏割蓮華の上に足を置く倚像形式**

所 奈良市菩提山町 157 ☎0742-62-9569
行 ●JR・近鉄奈良駅からタクシー約25分 ●JR・近鉄天理駅からタクシー約20分
http://shoryakuji.jp/



帯解寺 MapA d-1

秘仏・秘宝特別公開 **重文など**

3/8(木)～3/16(金)

時間 9:00～16:30 (受付は～16:00)
拝観 大人500円、高校生300円、中学生200円、小学生100円

皇室や徳川家も信仰した 霊験あらたかな「腹帯地藏」

全国から安産祈願に訪れる人が絶えない古寺。本尊・帯解子安地藏菩薩(重文)や春日赤童子画像(奈良市指定文化財)などの仏画など寺宝が特別公開されます。

■ **虚空蔵菩薩坐像や三面六臂大黒天像などの秘仏も拝観できます**

所 奈良市今市町 734 ☎0742-61-3861
行 ●JR帯解駅から北へ徒歩約5分 ●近鉄奈良駅から天理駅・下山行きバス「下山」下車、西へ徒歩約10分
http://www.obitokedera.or.jp/



璉城寺 MapA c-2

阿彌陀如来立像など **重文など**

5/1(火)～5/31(木)

時間 9:00～17:00 (特別公開期間中のみ入山可能)
拝観 大人500円、中学生200円

オオヤマレンゲなど 美しい花々に包まれた寺院

本尊の阿彌陀如来立像(県指定文化財)は、光明皇后がモデルとされる白く美しい女人のお姿。脇侍の木造観音菩薩立像(重文)、木造勢至菩薩立像(重文)も特別に拝観できます。

■ **本尊・阿彌陀如来立像は、「はだか阿彌陀像」と呼ばれる裸形の像で、袴は50年に1度取り替えられます**

所 奈良市西紀寺町 45 ☎0742-22-4887
行 JR・近鉄奈良駅から市内循環(外回り)バス「紀寺町」下車、徒歩3分



興福寺国宝館 リニューアルオープン MapA c-2

時間 9:00～17:00 (入館は～16:45)、年中無休
拝観 大人700円、中学生600円、小学生300円
国宝館は、旧食堂(僧侶らが食事をする場)の外観を復元しており、館内には千手観音菩薩立像(国宝)を中心に、興福寺の歴史を伝える仏像や歴史資料を収蔵・展示しています。

また、約300年ぶりに再建中の中金堂は、創建当時の規模で10月に落慶をします。[落慶法要:10/7(日)～10/11(木)]

所 奈良市登大路町 48 ☎0742-22-7755
行 ●JR奈良駅から市内循環バス「県庁前」下車、徒歩すぐ ●近鉄奈良駅から徒歩約5分
http://www.kohfukuji.com/



【東大寺 A d-1】①公慶上人坐像(重文)など《公慶堂》:4/12(木)②重源上人坐像(国宝)など《俊乗堂》:7/5(木) ※俊乗忌 *①②法要終了後に特別開帳
【称名寺 A c-1】獨慮庵、本尊・阿彌陀如来坐像(重文)、釈迦如来坐像(重文):5/15(火) ※珠光忌

【慈眼寺 A c-1】聖観世音菩薩:2/7(水)、3/3(土) 【伝香寺 A c-2】地藏菩薩立像(重文)など:3/12(月)、7/23(月)
【興善寺 A c-2】観経曼陀羅拝観:3/18(日)～3/24(土)、9/20(木)～9/26(水)

喜光寺

MapA a-2

弁天堂神影 宇賀神(秘仏)

6/15(金)～8/19(日)

時間 9:00～16:30(受付は～16:00) 拝観 高校生以上500円、中学生以下300円

「試みの大仏殿」と呼ばれる本堂、行基菩薩創建の名刹

養老5年(721)に行基菩薩によって創建。本堂(重文)は東大寺大仏殿の雛型として建てたとの伝承から「試みの大仏殿」と呼ばれています。250鉢の蓮の花も見事。

■宇賀神像は身とぐろを巻いた蛇が鎌首を持ち上げ、長い髭をたくわえた老人の顔を持つ神秘的なお姿です

所 奈良市菅原町508 ☎0742-45-4630
 行 ●近鉄尼ヶ辻駅から徒歩約10分●大和西大寺駅から徒歩約20分●JR・近鉄奈良駅から学園前駅(南)行きバス「阪奈菅原」下車すぐ
<http://www.kikouji.com/>

蓮 6月中旬～8月上旬 午前中が見頃



宇賀神像 写真:喜光寺

西大寺

MapA a-1

聚宝館特別公開

4/20(金)～5/10(木)

時間 9:00～16:30(受付は～16:00)
 拝観 聚宝館は中学生以上300円、小学生200円

西の大寺として建立され、名僧・叡尊により復興された古刹

称徳天皇の勅願により建立され、鎌倉時代に名僧・叡尊(えいそん)上人により再興された南都七大寺のひとつ。多数の尊像・宝物が安置されている聚宝館が特別公開されます。

■聚宝館では、金堂宝塔(国宝)や行基菩薩像(重文)、塔本四仏坐像(重文)などが特別公開されます

所 奈良市西大寺芝町1-1-5 ☎0742-45-4700
 行 近鉄大和西大寺駅から徒歩約3分 <http://saidaiji.or.jp/>

秋 9月下旬～10月上旬



金堂宝塔(国宝) 写真:(株)飛鳥園

法華寺

MapA b-1

①十一面観音菩薩立像 ②国史跡 名勝庭園 ③ 国宝

①3/20(火)～4/7(土)、6/5(火)～6/10(日) ②4/1(日)～6/10(日)

時間 9:00～17:00(受付は～16:50)
 拝観 各堂宇・庭園等共通 高校生以上1000円、中学生700円、小学生400円 ※3/20～3/31、4/8～6/4は高校生以上800円、中学生600円、小学生350円

光明皇后のお姿を写した十一面観音立像

光明皇后が、父・藤原不比等の邸宅跡に総国分尼寺として創建されました。

■カキツバタで有名な名勝庭園は春期のみ公開されます。(3/20(火)～3/31(土)は十一面観音立像のみ特別公開)

所 奈良市法華寺町882 ☎0742-33-2261
 行 ●JR・近鉄奈良駅から西大寺駅、航空自衛隊行きバスまたは近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「法華寺」下車、徒歩約3分●近鉄新大宮駅から徒歩約15分
<http://www.hokkeji-nara.jp/> ※4/1(日)～7(土)ひな会式

蓮 6月下旬～7月中旬



十一面観音菩薩立像(国宝) 写真:(株)飛鳥園

大安寺

MapA b-2

秘仏・馬頭観音菩薩立像

3/1(木)～3/31(土)

時間 9:00～17:00(受付は～16:00)
 拝観 各堂宇共通拝観料 大人500円、高校生400円、中学生300円、小学生200円

厄除けで知られる天平時代の優美な観音様

聖徳太子によって建立された熊凝精舎が草創。飛鳥時代は百済大寺、大官大寺と呼ばれ、南都七大寺のひとつ。弘法大師ゆかりの「大和北部八十八ヶ所」霊場の1番札所。

■諸々の悪を食い尽くし、災厄を除くといわれる天平時代の秘仏・馬頭観音菩薩立像(重文)が特別公開されます

所 奈良市大安寺2-18-1 ☎0742-61-6312
 行 ●JR・近鉄奈良駅からシャープ前、白土町(しらつちよう)行きバス「大安寺」下車、徒歩約10分●JR奈良駅から徒歩約25分 <http://www.daiianji.or.jp/>

蓮 3月中旬～4月中旬



馬頭観音菩薩立像(重文) 写真:(株)飛鳥園

海住山寺

MapB a-1

春の寺宝特別公開

4/28(土)～5/6(日)

時間 9:00～17:00(受付は～16:30)
 拝観 500円

解脱上人貞慶中興の古刹

聖武天皇の勅願で良弁僧正が創建。本堂では、本尊・十一面観音菩薩立像(重文)や文殊菩薩騎獅像などが特別公開されます。

■飯繩(いづな)大権現や解脱上人(げだつしょうにん)画像も特別公開されます

所 京都府木津川市加茂町例幣海住山20 ☎0774-76-2256
 行 ●JR加茂駅西口から奥畑行きバス「海住山寺口」下車、徒歩約20分(※バスは平日のみ運行)●JR加茂駅西口から和東町小杉行きバス「岡崎(加茂)」下車、徒歩約30分●JR加茂駅からタクシー約10分
<http://www.kaijyusenji.jp/>

五重塔(国宝) 写真:(株)飛鳥園



浄瑠璃寺

MapB a-2

①秘仏・吉祥天女像 ②三重塔初層開扉・薬師如来坐像 ③ 国宝 ④ 重文

③3/21(水・祝)～5/20(日) ④毎月8日(ただし好天の日に限る)

時間 9:00～17:00(受付は～16:30)
 拝観 中学生以上400円、小学生無料

吉祥天女は豊かな暮らしと平和を授ける幸福の女神

堂宇を含めた庭園(史跡・特別名勝)全体で極楽浄土の世界を表現しています。三重塔(国宝)に薬師如来坐像(重文)を安置しています。

■本堂(国宝)に祀られている平安時代後期から現存する日本唯一の九体阿彌陀如来像(国宝)は、5年計画で修理・修復されます

所 京都府木津川市加茂町西小札場40 ☎0774-76-2390 行 JR・近鉄奈良駅から浄瑠璃寺行きバス または JR加茂駅から加茂山の家行きバス「浄瑠璃寺前」下車、徒歩約3分

芙蓉 8月下旬



吉祥天女像(重文) 写真:(株)飛鳥園

薬師寺

MapA a-2

①食堂特別公開 ②西塔初層内陣 釈迦四相像 特別公開 ③玄奘三蔵院伽藍 大唐西域壁画殿 特別公開 ④噂の刀展 III

①②③3/1(木)～6/30(土) ④2/8(木)～4/8(日)

時間 8:30～17:00(受付は～16:30)
 拝観 ①②④各500円 ※別途通常拝観料必要 白鳳伽藍・玄奘三蔵院共通 大人1100円、中学生700円、小学生300円

天武天皇が皇后(後の持統天皇)の病氣平癒を祈願して建立

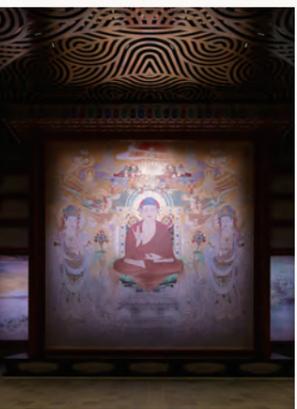
僧侶の食事や儀礼の場で、古代寺院の主な建物の一つとされる食堂が復興され、一般公開されます。西塔初層内陣では、彫刻家の中村晋也氏が制作された釈迦四相像が特別公開。玄奘三蔵院伽藍において、平山郁夫氏が30年かけて描いた、玄奘三蔵求法の旅をたどる「大唐西域壁画」が拝観できます。また「噂の刀展」では、薬師寺に伝わる諸仏から「仏教と刀」の関係を解き明かします。

■食堂内には田淵俊夫画伯が手掛けたご本尊・阿彌陀三尊浄土図を中心に、全長50mにわたる14面の壁画「仏教伝来の道と薬師寺」が内壁全体を荘厳します

所 奈良市法華寺町897 ☎0742-33-5765
 行 ●JR・近鉄奈良駅から西大寺駅、航空自衛隊行きバスまたは近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「法華寺」下車、徒歩約3分●近鉄新大宮駅から徒歩約15分
<http://www.kairyuouji.jp/>

桜 3月下旬～4月上旬

蓮 7月～8月中旬




①食堂ご本尊・阿彌陀三尊浄土図 写真:薬師寺

②釈迦成道像 写真:薬師寺

海龍王寺

MapA b-1

十一面観音菩薩立像、寺宝展

3/23(金)～4/7(土)、5/1(火)～5/9(水)

時間 9:00～17:00(受付は～16:50)
 拝観 大人600円、中高生300円、小学生100円

光明皇后が自ら刻まれた像をもとに造られた金泥の十一面観音菩薩立像

初代住持となった玄昉遣唐使の航海安全祈願を修する寺院。本尊・十一面観音菩薩立像(重文)は光明皇后が自ら刻まれた仏像をもとに鎌倉時代に慶派の仏師により造立されました。

■光明皇后筆の自在王菩薩経や、弘法大師筆の隅寺心経なども特別公開されます

所 奈良市法華寺町897 ☎0742-33-5765
 行 ●JR・近鉄奈良駅から西大寺駅、航空自衛隊行きバスまたは近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「法華寺」下車、徒歩約3分●近鉄新大宮駅から徒歩約15分
<http://www.kairyuouji.jp/>

雪柳 3月中旬～4月中旬



十一面観音菩薩立像(重文) 写真:(株)飛鳥園

円成寺 2体の大日如来坐像

MapB b-2

時間 9:00～17:00
 拝観 大人400円、中学生300円、小学生100円

柳生街道沿いに位置する浄土式庭園が見事な円成寺。仏師・運慶の初期の作品である大日如来坐像(国宝)(写真右、表紙写真)が多宝塔に安置されていましたが、新しく完成した相應殿(そうおうでん)に安置されます。多宝塔には、東京芸術大学大学院で模刻された大日如来坐像(藤曲隆哉氏作)が安置されます。約840年前の輝きを放つ国宝・新しい輝きを放つ新作、2体の大日如来坐像を拝観できます。

所 奈良市忍辱山町1273 ☎0742-93-0353
 行 JR・近鉄奈良駅から柳生行きバス「忍辱山(にんにくせん)」下車、徒歩約2分
<http://www.enjyouji.jp/>



大日如来坐像(国宝) 写真:(株)飛鳥園

岩船寺

MapB a-2

秘仏・弁財天、秘仏・羅刹天

4/1(日)～5/31(木)

時間 8:30～17:00(受付は～16:45)
 拝観 大人400円、中学生300円、小学生200円

中世後期の代表作ともいわれる三重塔を有す古刹

豊かな緑に包まれた山間の静かな寺院。関西花の寺二十五ヶ所霊場の第15番札所。智慧の神様、秘仏・弁財天は財運・財宝の神様ともいわれます。

■元はインドの鬼神で、仏教に帰依し善神になった秘仏・羅刹天が特別公開されます

所 京都府木津川市加茂町岩船上ノ門43 ☎0774-76-3390 行 JR加茂駅から加茂山の家行きバス「岩船寺」下車、徒歩すぐ ※JR・近鉄奈良駅から浄瑠璃寺行きバス終点で乗継可能

みよこわすれ 4月～7月

あじさい 6月上旬～7月上旬



秘仏・弁財天像 写真:(株)飛鳥園

唐招提寺

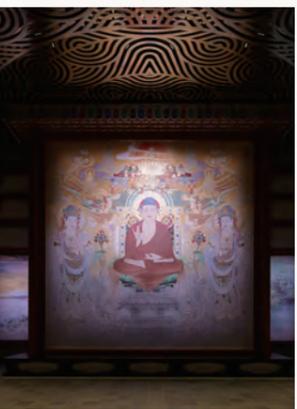
MapA a-2

①覚盛上人坐像(重文) など: 5/19(土) ※中興忌観会(うちわまき) ②鑑真和上坐像(国宝): 6/5(火)～6/7(木) ※開山忌舎利会 ③地藏菩薩立像(重文) など: 8/23(木)・8/24(金) ※地藏盆

所 奈良市西ノ京町457 ☎0742-33-6001
 行 ●近鉄西ノ京駅から徒歩すぐ●JR・近鉄奈良駅から六条山行きバス「薬師寺」下車、徒歩すぐ
<http://www.nara-yakushiji.com/>

桜 3月下旬～4月上旬

蓮 7月～8月中旬




①覚盛上人坐像(重文) 写真:薬師寺

②鑑真和上坐像(国宝) 写真:薬師寺

不退寺

MapA b-1

在原業平朝臣画像、寺宝展

3/1(木)～5/31(木) ※5/28(月)のみ多宝塔特別公開(業平忌)

時間 9:00～17:00 拝観 大人600円、中高生400円、小学生300円 ※5/28(月) 大人700円、中高生500円、小学生300円

四季折々の花が彩る在原業平ゆかりの古刹

開基である在原業平が自作の仏像・聖観音菩薩立像(重文)を安置した場所という由緒から、「業平寺」とも呼ばれます。

■六歌仙のひとりでもある在原業平朝臣画像や寺宝の数々が特別公開されます

所 奈良市法蓮町517 ☎0742-22-5278
 行 ●JR・近鉄奈良駅から西大寺駅、航空自衛隊行きバス「一条高校前」下車、徒歩約5分●近鉄大和西大寺駅からJR・近鉄奈良駅行きバス「不退寺口」下車、徒歩約5分●近鉄新大宮駅から徒歩約15分
<http://www3.kcn.ne.jp/~futaiji/>

レンギョウ 3月下旬～4月上旬

黄しびぶ 5月上旬～下旬

睡蓮 6月下旬～11月下旬



在原業平朝臣画像 写真:永野鹿鳴荘

談山神社 MapD b-2

①春の社宝特別公開 ②談峯如意輪観音菩薩坐像

4/1(日)～5/31(木) 6/1(金)～7/31(火)

時間 8:30～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 中学生以上600円、小学生300円

大化の改新の功臣・藤原鎌足を祀る神社
 中大兄皇子と鎌足公が国家改新を談合をした「談い山」が社号の起原であり、日本唯一の木造十三重塔が凛として建つ神仏習合の神社。4/29(日・祝)春のけまり祭が営まれます。

足腰の病に霊験あたらかな秘仏・談峯如意輪観音坐像が特別公開されます

所 桜井市多武峰319 ☎0744-49-0001
 行 JR・近鉄桜井駅から談山神社行きバス終下車、徒歩約3分 http://www.tanzan.or.jp/

桜 4月上旬～中旬

橘寺 MapD a-2

①聖倉殿(取蔵庫)特別公開

4/7(土)～5/6(日)

時間 9:00～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 大人350円、中学生300円、小学生150円

のどかな田園風景の中につつ聖徳太子建立7寺のひとつ
 聖徳太子生誕の地といわれ、太子自身が創建とされます。本堂の太子殿には、聖徳太子35歳の像(重文)が安置されています。宝物殿である聖倉殿(しょうそうでん)が特別公開されます。4/22(日)は春季聖徳太子お会式が営まれます。

伝・日羅立像(重文)や地蔵菩薩立像(重文)などの寺宝が特別公開されます

所 高市郡明日香村橘532 ☎0744-54-2026
 行 近鉄飛鳥駅または近鉄檀原神宮前駅から明日香周遊バス「岡橋本」または「川原」下車、いずれも徒歩約3分 http://tachibanadera-asuka.jimdo.com/

桜 3月下旬～4月中旬

矢田寺 MapC c-1

①地蔵菩薩立像、閻魔堂

6/1(金)～6/30(土)

時間 9:30～16:30 (受付は～16:00) 拝観 本堂拝観料一律500円
 ※別途入山料必要 中学生以上500円、小学生200円

美しいアジサイで知られ、「矢田のお地蔵さん」と親しまれる
 本尊は特徴ある地蔵菩薩立像(重文)の他、諸尊や襖絵等が拝観できます。あわせて、閻魔像などを安置する閻魔堂も特別公開されます。

本尊は「矢田型地蔵」と呼ばれ、右手には錫杖(しゃくじょう)を持たず親指と人さし指で輪をなしたお姿です

所 大和郡山市矢田町3506 ☎0743-53-1531(北僧坊)
 行 近鉄郡山駅から矢田寺前行きバス終下車徒歩10分※JR法隆寺駅から矢田寺前行き臨時バス運行予定(詳細は奈良交通にお問合せください) http://www.yatadera.or.jp

地蔵菩薩立像(重文) 写真:矢田寺
 あじさい 6月上旬～7月上旬

東明寺 MapC c-1

①薬師如来坐像など

6/1(金)～6/15(金)

時間 9:30～17:00 (受付は～17:00)
 拝観 300円

矢田丘陵の中腹にあり、新緑や紅葉が美しい古刹
 舎人親王が持統天皇の眼病平癒を祈って建立。本堂に安置される薬師如来坐像や吉祥天立像、毘沙門天立像(いずれも重文)などの諸尊などが特別公開されます(特別公開期間中に限り、予約不要で拝観可)。

落雷や自然災害からお寺を守り伝えてきた寺宝「雷のへソ」も公開されます

所 大和郡山市矢田町2230 ☎0743-52-7320
 行 近鉄郡山駅から小泉駅東口または矢田寺前行きバス「横山口」下車、徒歩30分 http://toumyouji.com/

薬師如来坐像(重文) 写真:(株)飛鳥園

岡寺 MapD b-2

①本堂内々陣お扉特別開扉

4/1(日)～5/31(木)

時間 8:00～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 大人400円、高校生300円、中学生200円、小学生以下無料

やくよけ霊場としても知られ、石楠花が咲き誇る古刹
 本尊は日本三大仏のひとつである如意輪観音坐像(重文)。塑像(土でできた仏像)としては日本最大の仏様で、やくよけの観音様として信仰を集めています。

御本尊の脇にある扉が開帳され、間近から全身を拝むことができます

所 高市郡明日香村岡806 ☎0744-54-2007
 行 近鉄飛鳥駅または近鉄檀原神宮前駅から明日香周遊バス「岡寺前」下車徒歩約10分 http://www.okadera3307.com/

石楠花 4月下旬～5月上旬

壺阪寺(南法華寺) MapD a-2

①大雛曼荼羅 ②二大塔(三重塔・多宝塔)同時開扉(秘仏・大日如来坐像)

3/1(木)～3/31(土) 4/1(日)～5/31(木)

時間 8:30～17:00 (受付は～16:30)
 拝観 大人600円、高校生以下100円(5歳以下無料)

「壺坂霊験記」で知られ眼病に霊験があるとされる古刹
 本尊・十一面千手観音菩薩坐像は、眼の仏様として親しまれています。約1000体のお雛様と古仏像が一緒にお祀りされた大雛曼荼羅は必見です。

三重塔と多宝塔の本尊である秘仏・大日如来坐像が特別公開されます

所 高市郡高取町壺坂3 ☎0744-52-2016
 行 近鉄壺阪山駅から壺阪寺前行きバス終下車、徒歩すぐ http://www.tsubosaka1300.or.jp/

桜 3月下旬～4月上旬 山吹 4月中旬～4月下旬

松尾寺 MapC c-1

①日本唯一の舎人親王(日本書紀編纂)像 ②役行者像 ③秋の寺宝展

4/1(日)～11/30(金) 9/1(土)～9/7(金) 9/1(土)～11/11(日)

時間 9:00～16:00 (受付は～16:00)
 拝観 300円 ※行者堂、宝蔵殿、本堂各300円

「日本書紀」完成と厄除を祈願し舎人親王が建立したと伝わる古刹
 日本最古の厄除霊場。秘仏・千手観音像トルソーや「厄除け観音」として名高い十一面観音立像(重文)などが特別公開されます。

日本書紀編纂、松尾寺創建日本唯一の舎人親王像が公開されます

所 大和郡山市山田町683 ☎0743-53-5023
 行 ●JR大和小泉駅(東口)から近鉄郡山駅行きバス、または近鉄郡山駅から小泉駅東口行きバス「松尾寺口」下車、徒歩約30分 ●JR大和小泉駅から徒歩約60分 http://www.matsuoedera.com/

舎人親王像 写真:松尾寺
 カサブリカン 7月中

法隆寺 MapC c-2

①法隆寺秘宝展 ②夢殿秘仏・救世観音菩薩立像など

3/20(火)～5/31(木) 4/11(水)～5/18(金)

時間 ①9:00～16:30 (受付～16:00) ②8:00～17:00
 拝観 ①大宝蔵殿拝観料 中学生以上500円、小学生250円 ※別途東・西院伽藍共通 ②東院伽藍・西院伽藍共通中学生以上1500円、小学生750円

聖徳太子建立の名刹は仏教文化の宝庫
 聖徳太子の教えと、古代寺院の姿を現在に伝える世界文化遺産の寺院。通常は拝観できない秘宝の数々の一部が、大宝蔵殿で特別公開されます。

救世観音菩薩立像(国宝)は、聖徳太子の等身像と伝わる夢殿の秘仏

所 生駒郡斑鳩町法隆寺山内1-1 ☎0745-75-2555 行 ●JR法隆寺駅から法隆寺門前行きバス終下車、徒歩すぐ ●近鉄筒井駅から王寺駅行きバス「法隆寺前」下車、徒歩すぐ http://www.horyuji.or.jp/

夢殿本尊・観音菩薩立像【救世観音】(国宝) 写真:(株)飛鳥園

朝のお参り・朝の勤行

一般参拝いただける朝のお参りと勤行をご紹介します。心に響く癒しのひとときをご体感下さい。

※祭典や行事などで実施されない場合がありますので、事前に各社寺にお問合せください。

春日大社 P10 Map A d-2 ☎0742-22-7788 朝護孫子寺 P14 Map C a-2 ☎0745-72-2277

・神主が案内する朝のお参り(早朝参拝) ※4月～9月の土・日曜、祝日のみ

・神主や巫女が案内する御本殿特別参拝 ※7月～10月の原則毎日(除外日有)

・朝のお参り(朝拝) ※春日大社公式ホームページで日程公開

興善寺 P10 Map A c-2 ☎0742-23-7007 金峯山寺 P16 Map C c-2 ☎0746-32-8371

朝の勤行 ※要予約

十輪院 Map A c-2 ☎0742-26-6635 長谷寺 P2～4・17 Map A a-2 ☎0744-47-7001

・朝の勤行・体験作務 ※月曜休、予約不要

・朝食会(朝カレーをいただく会) ※毎月第1日曜(1.8月は休み)、朝の勤行参加の方のみ 詳しくはホームページをご覧ください

安倍文殊院 MapE a-2

①金閣浮御堂霊宝館 寺宝展 ②秘仏・十二天

3/1(木)～5/31(木)、夏6/1(金)～8/31(金) 4/29(日・祝)～5/5(土・祝)

時間 9:00～17:00 (受付は～16:40) 拝観 霊宝館・本堂それぞれ中学生以上700円、小学生500円 ※2ヵ所共通拝観券(1200円)あり ※その他詳細は要問い合わせ

快慶作・日本最大の文殊菩薩を祀る金閣浮御堂霊宝館では厄除け七まいり後、内陣の霊宝館を参拝できます。4/29(日・祝)は弁財天大祭が営まれます。

快慶作の本尊・文殊菩薩騎獅像(国宝)は、日本三文殊の一つ

所 桜井市阿部645 ☎0744-43-0002
 行 ●JR・近鉄桜井駅から桜井市コミュニティバスまたは石舞台行きバス「安倍文殊院」下車、徒歩すぐ ●JR・近鉄桜井駅から徒歩約20分またはタクシー約5分 http://www.abemonjiuin.or.jp/

桜 3月下旬～4月上旬 コスモス 9月中旬～10月下旬

おふさ観音 MapD a-1

①本尊・十一面観音菩薩立像 ②秘宝・生き人形、寺宝公開

4/17(火)・18(水) 5/15(火)～8/31(金)

時間 9:00～16:00 (受付は～16:00) 拝観 本堂300円 ※境内は入場無料

花いっぱい七福神霊場
 庶民信仰が厚い「花のまんだら寺」。本堂内にて秘仏(本尊)や、天才人形師・安本亀八作の「生き人形」や寺宝の数々が特別公開されます。

春と秋には「バラまつり」、7/1(日)～8/31(金)は「風鈴まつり」が開催されます

所 橿原市小房町6-22 ☎0744-22-2212
 行 ●近鉄大和八木駅から岩森、大淀バスセンター行きバス「小房(おふさ)」下車、徒歩約5分 ●近鉄大和八木駅から徒歩約25分 または タクシー約10分 ●JR畝傍駅から徒歩約10分 http://www.ofusa.jp/

バラまつり 写真:おふさ観音
 バラ 5月中旬～6月中旬

朝護孫子寺 MapC a-2

①毘沙門天王

7/1(日)～7/5(木)

時間 9:00～16:00 (受付は～16:00 御祈祷中は不可)
 拝観 500円(お札授与)

聖徳太子建立の毘沙門天王の総本山
 聖徳太子ゆかりの朝護孫子寺は、虎をシンボルとする「信ずべき貴ぶべき山」信貴山と親しまれています。7/3(火)は毘沙門天王御出現大祭が営まれます。

通常非公開の中秘仏・毘沙門天王像を内陣より間近で特別拝観できます

所 生駒郡平群町信貴山2280-1 ☎0745-72-2277(本坊)
 行 JR・近鉄王寺駅または近鉄信貴山下駅から信貴山門行きバス「信貴大橋」下車、徒歩約5分 http://www.sigisan.or.jp/

桜 3月下旬～4月上旬

【極楽寺 C c-2】 広島大仏特別開帳、三千仏軸(過去莊嚴劫・現在賢劫・未来星宿劫) 特別公開: 8/1(水)～8/15(水)

【法輪寺 C c-2】 妙見菩薩立像など: 4/15(日) ※妙見会式
【吉田寺 C c-2】 多宝塔(重文) 初層・大日如来坐像: 9/1(土) ※放生会 9/2(日) ※慰靈追悼法要

法輪寺、吉田寺、極楽寺、マークの付いている社寺は「祈りの回廊 巡礼印めぐり」印を授与いただけます。詳しくはP17をご覧ください。 奈良大和路の「秘宝・秘仏特別開帳」

室生寺

Map 1 d-2

①金堂外陣からの特別拝観 ②曝涼展 ③ 国宝など

03/10(土)～4/15(日) 08/7(火)・8/8(水)

時間 9:00～15:00 ※季節により変動あり
 拝観 ①400円(特別拝観には特製記念品授与) ②300円(お抹茶付)
 ※①②別途入山料必要 中学生以上600円、小学生400円

古来より聖域とされてきた
 室生山中の古刹

女人高野とも呼ばれ親しまれ、石楠花など四季折々の自然に包まれます。金堂には本尊・釈迦如来立像、十一面観音菩薩立像(ともに国宝)などが安置され、普段は入れない金堂外陣から仏像を間近に拝観できます。

■曝涼展では、立秋の日に虫干しを兼ねて慶雲殿で宝物を公開します

所 宇陀市室生78 ☎0745-93-2003
 行 近鉄室生口大野駅から室生寺行きバス終下車、徒歩約5分 http://www.murouji.or.jp/

桜 石楠花
 3月下旬～4月上旬 4月下旬～5月上旬

長谷寺

Map 1 a-2

①本尊大観音尊像 ②大観音大画軸大開帳 ③春季特別寺宝展(宗宝蔵) ④ 重文 ⑤ 重文など

1・2・3/1(木)～5/31(木)

時間 9:30～16:30(受付は～16:00)
 拝観 ①1000円 ②500円 ③入山料のみ ※①②別途入山料必要 中学生以上500円、小学生250円 ※①・③特別拝観期間中に限り1300円の共通入山券あり

霊験あらたかな長谷寺式十一面観音菩薩花の御寺として知られ、特別公開中は、大磐石に威風堂々と立つ本尊・十一面観世音菩薩立像(重文)の御足に触れて「ご縁」を結べます。

■高さ16mの日本最大の大観音大画軸が特別公開されます

所 桜井市初瀬731-1 ☎0744-47-7001
 行 近鉄長谷寺駅から徒歩約15分 http://www.hasedera.or.jp/

桜 牡丹 あじさい
 3月下旬～4月中旬 4月下旬～5月上旬 6月中旬～7月中旬

石光寺

Map 1 a-1

日本最古の石仏開帳

4/20(金)～5/20(日)

時間 8:30～17:00(受付は～17:00)
 拝観 中学生以上400円、小学生200円

日本最古の弥勒石仏が残る
 中将姫ゆかりの古刹

信仰心の厚い中将姫が、蓮糸を五色に染めたという井戸「染の井」や「糸掛桜」が現存。染寺(そめでらとも呼ばれます。牡丹やさるすべりなど四季折々の花が咲き誇ります。

■弥勒堂内で、白鳳時代の弥勒石仏が特別公開されます

所 葛城市染野387 ☎0745-48-2031
 行 ●近鉄上神社口(にじょうじんじやくち)駅から徒歩約13分 ●近鉄当麻寺駅から徒歩約20分 http://sekkouji.or.jp/

牡丹 芍薬 さるすべり
 4月中旬～4月下旬 5月上旬～中旬 8月上旬～中旬

寶山寺

Map 1 a-2

獅子閣

5/1(火)～5/6(日)、8/5(日)～8/26(日)の日曜日のみ

時間 9:00～16:00(受付は～15:30) ※混雑時は入場制限予定あり
 拝観 500円

庶民から信仰厚い
 「生駒の聖天さん」の洋風客殿

生駒聖天とも呼ばれ、役行者(えんのぎょうじゃ)や空海が修行したとされる般若窟(はんにやくつ)という大崖壁に抱かれるように本堂、聖天堂、多宝塔など諸堂が薈(いらか)を連ねます。

■明治17年に建てられた擬洋風建築・獅子閣(重文)が特別公開されます

所 生駒市門前町1-1 ☎0743-73-2006
 行 近鉄生駒駅からケーブル「宝山寺」下車、徒歩約10分 http://www.hozanji.com/

獅子閣内部(重文) 写真:(株)飛鳥園

丹生川上三社めぐり

P21全体Map

天武天皇白鳳4年(675)の創建と伝えられ、水の神を祀る丹生川上神社。明治時代以降上社、中社、下社の三社が位置付けられています。上社で昇気福運、中社で勝気開運、下社で運氣招福のそれぞれのお守りを拝受し、三社巡り終えると結願御神符が受けられます。

福神矢(左)、丹生川上三社札(右)

丹生川上神社上社 ☎639-3553 吉野郡川上村大字迫869-1
 ☎0746-52-0733 http://web1.kcn.jp/niukawakamijinja-kamisha/

丹生川上神社中社 ☎633-2431 吉野郡東吉野村小968
 ☎0746-42-0032 http://www.niukawakami-jinja.jp/

丹生川上神社下社 ☎638-0021 吉野郡下市町長谷1-1
 ☎0747-58-0823

読者プレゼント

皆様のご感想・ご意見を今後の参考にさせていただくために本誌アンケートへのご協力をお願いします。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で「祈りの回廊オリジナルしおり」をプレゼントいたします。

アンケートへは、こちら
<https://questant.jp/q/H2DH15V0>

祈りの回廊

※しおりはイメージです

櫻本坊

Map 1 c-2

釈迦如来坐像

4/7(土)～4/17(火)

時間 8:30～17:00(受付は～16:30)
 拝観 800円

天武天皇が建立した天武・持統天皇の勅願寺。神仏習合修験道場

天武天皇が桜の吉夢を見て建てた古刹。夏の大峯奥駈修行や滝行・写経写仏などの修行体験ができます。

■白鳳期の天武天皇ご念持仏・釈迦如来坐像(重文)が特別公開されます

所 吉野郡吉野町吉野山1269
 ☎0746-32-5011 行 ●近鉄吉野駅からロープウェイ「吉野山」乗換、吉野大峯ケーブルバス「竹林院前」下車、徒歩すぐ(※バス本数少ない) ●近鉄吉野神宮駅からタクシー約15分 http://www.sakuramotobou.or.jp/

釈迦如来坐像(重文) 写真:(株)飛鳥園
 桜 4月上旬～下旬

當麻寺 中之坊

Map 1 a-1

①靈宝殿 山越阿弥陀図 特別公開 ②導き観音(平安時代・重要美術品)

04/15(日)～5/28(月) 0毎月16日

時間 ①9:00～17:00(受付は～16:30) ②13:30～15:00 拝観 500円

中将姫を二上山の麓に導いた
 導き観音の祈願所

大和三名園と賞される「香鞠園」や写仏道場の天井絵が見事な中之坊の靈宝殿において、寺宝・山越阿弥陀図(室町時代)が特別公開されます。二上山越しの阿弥陀三尊に加え、聖徳太子、弘法大師が配された珍しい掛け軸です。

■毎月16日(13時半～15時)は中将姫の守り仏・導き観音が特別公開されます

所 葛城市當麻1263 ☎0745-48-2001
 行 近鉄當麻寺駅から徒歩約15分 http://www.taimadera.org/

導き観音 写真:(株)飛鳥園
 睡蓮 5月中旬～9月上旬

祈りの回廊 巡礼印めぐり

神や仏、自分の心に向き合う旅へ

3/1(木)～9/30(日)

日々の暮らしの中における祈りや感謝の心を伝えませんか。上記期間内に参拝し、巡礼印を集めた方に抽選で「祈りの回廊 特別御朱印帳」(限定200名)プレゼント。

※ハズレた方には抽選で、オリジナルクリアファイル または オリジナルしおりが当たります

【集印のルール】
 本誌に掲載している社寺のうち、📍が付いている各社寺にて参拝後、御朱印を受けられると巡礼印を押印していただけます。

1 特集1コース「奈良の西国観音霊場」
 2 特集2コース「奈良の古道を歩く」
 3 エリアコース(6社寺:北部、中部、南部・東部の3エリアで2カ所ずつ)

▶ 詳細は、祈りの回廊ホームページにてご確認ください。
<http://meguru.nara-kankou.or.jp/inori/>
 ※社寺によって対応が異なります。
 ※巡礼印の押印時間は各社寺の拝観時間によります。

【応募方法】
 押印用紙の所定の位置に各巡礼印を押印し、郵送してください。

【主催・お問い合わせ】
 奈良県地域振興部
 観光局観光プロモーション課
 TEL.0742-27-8482(直通)
 (平日9:00～17:00 ※土日祝日は受け付けておりません)

特別御朱印帳イメージ

榮山寺

Map 1 a-2

本尊・薬師如来坐像

4/25(水)～5/27(日)

時間 9:00～17:00(受付は～17:00)
 拝観 高校生以上400円、中学生以下無料

清楚な美しさの八角円堂など
 多数の文化財が伝わる名刹

藤原不比等の長男・藤原武智麻呂が氏寺として創建。八角円堂(国宝)内陣も特別公開。柱や天蓋には、天平時代の壁画(重文)が施され、天平建築の中でも法隆寺夢殿と並ぶ貴重な遺構となっています。

■金箔が鮮やかに残る本尊・薬師如来坐像(重文)が特別公開されます

所 五條市小島町503
 行 ●近鉄高田市駅から五條バスセンター行きバスまたはJR五條駅から八木駅(南)行きバス「榮山寺口」下車、徒歩約10分(※バス本数少ない) ●JR五條駅から徒歩約25分またはタクシー約5分

本堂・薬師如来坐像(重文) 写真:榮山寺
 萩 9月～10月上旬

金峯山寺

Map 1 c-2

日本最大 秘仏本尊金剛蔵王大権現 特別公開

3/31(土)～5/6(日)

時間 8:30～16:30(受付は～16:00)
 拝観 大人1000円、中学生800円、小学生600円

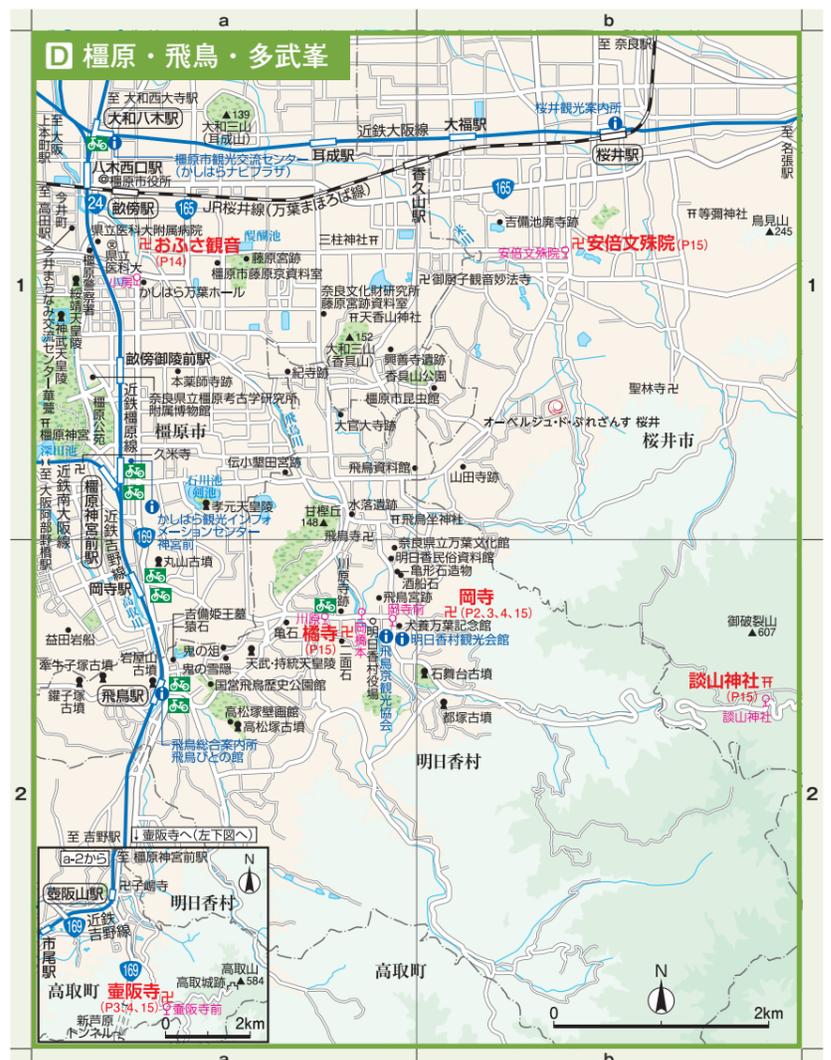
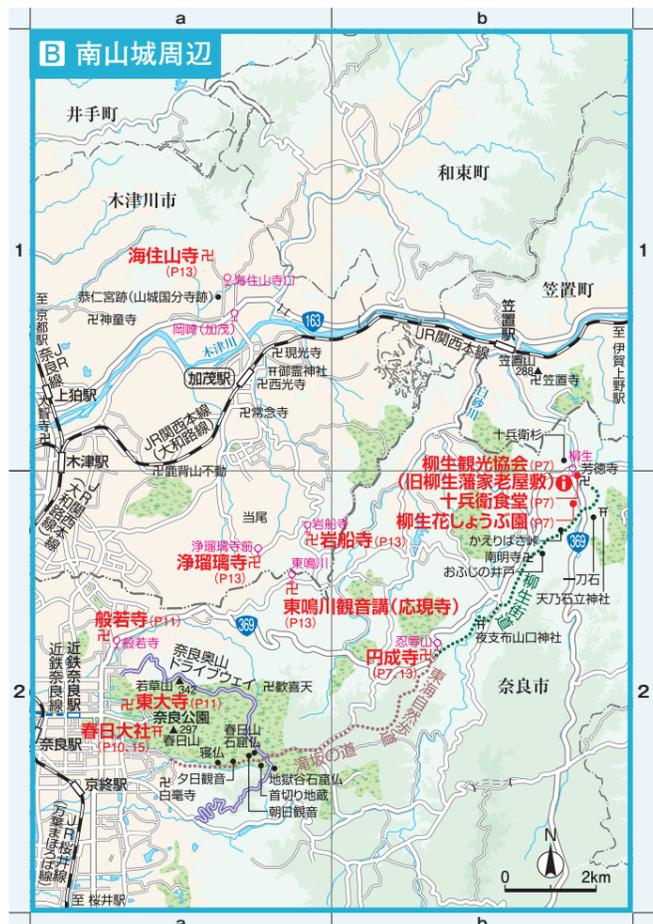
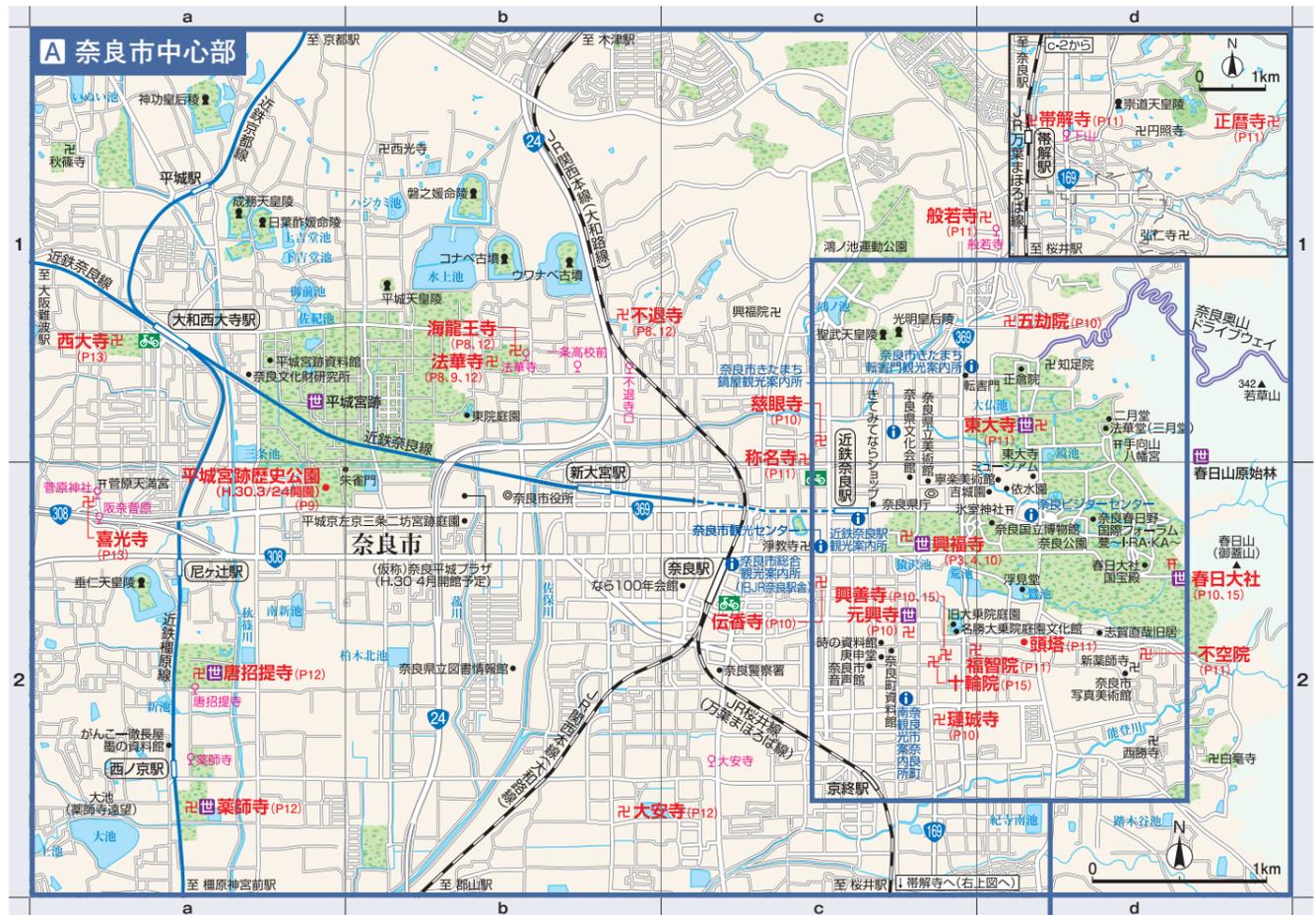
大迫力の金剛蔵王権現立像

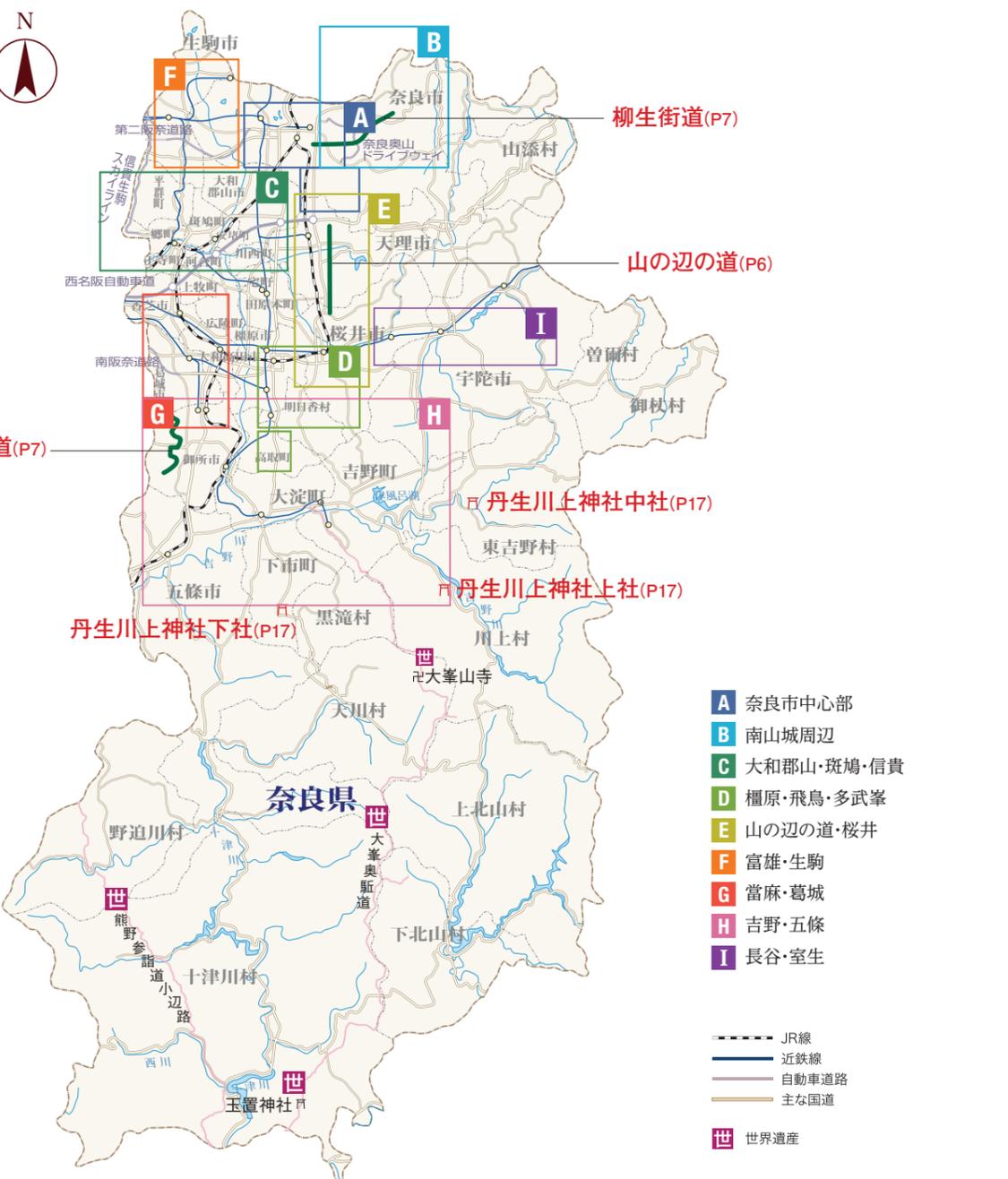
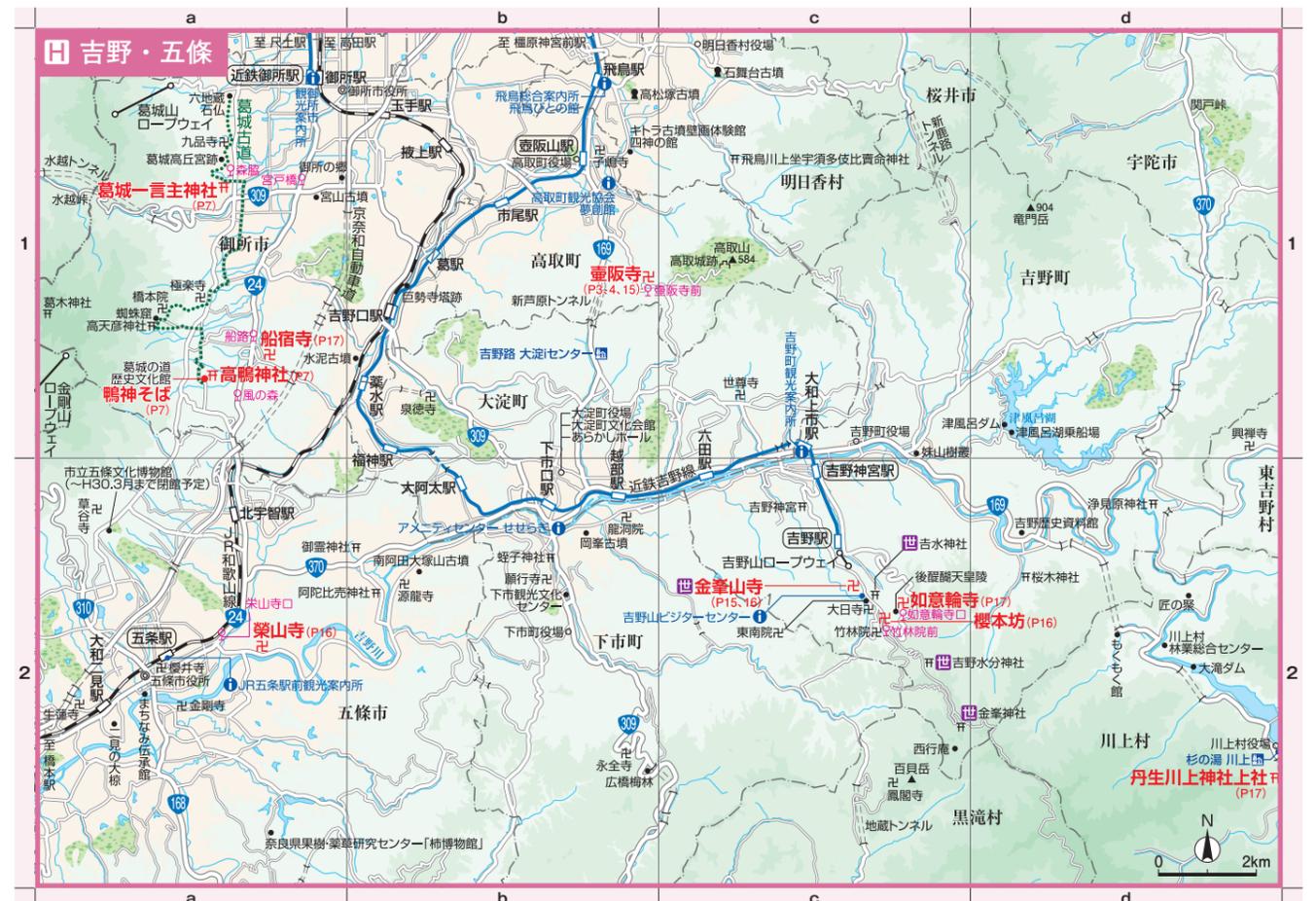
役小角(えんのおづぬ)を開祖とする修験道(しゅげんどう)の根本道場。仁王門(国宝)平成の大修理勧進のために、日本最大秘仏・金剛蔵王大権現三尊(重文)が特別公開されます。

■金剛蔵王権現立像の御前で、心の内を打ち明け懺悔(ざんげ)する「発露(ほつろ)の間」が設けられます

所 吉野郡吉野町吉野山2498 ☎0746-32-8371
 行 近鉄吉野駅から徒歩約30分 http://www.kinpusen.or.jp/

秘仏金剛蔵王権現像(中尊)(重文) 写真:金峯山寺
 桜 4月上旬～下旬





- A** 奈良市中心部
- B** 南山城周辺
- C** 大和郡山・斑鳩・信貴
- D** 橿原・飛鳥・多武峯
- E** 山の辺の道・桜井
- F** 富雄・生駒
- G** 當麻・葛城
- H** 吉野・五條
- I** 長谷・室生

- JR線
- 近鉄線
- 自動車道路
- 主な国道
- 世** 世界遺産



奈良うまし夏めぐり

夏だけのとおきの奈良へ

※全コース僧侶や神職のご案内付き
※行事等により催行中止になる場合があります

興福寺(こうふくじ)

僧侶のご案内で国宝館早朝特別拝観

興福寺は南都七大寺の一つで、法相宗の大本山。藤原氏の祖・藤原鎌足とその子息・藤原不比等ゆかりの寺院で、「阿修羅像」をはじめとする国宝・重要文化財を納める国宝館を早朝貸し切り、僧侶のご案内により拝観していただきます。

【開催日】調整中。詳しくはお問い合わせください。

【参加費】大人2,000円、中高生1,800円、小学生1,100円 【最少催行人員】10名



阿修羅像

新薬師寺(しんやくしじ)

国宝の本堂で早朝特別拝観・通常非公開の香薬師堂特別公開

薬師如来坐像(国宝)及び十二神将立像(国宝)や、通常非公開の香薬師堂にて裸形の「おたまた地蔵」を特別拝観いただけます。

【開催日】6/23(土)、24(日)、7/21(土)、22(日)、8/25(土)、26(日) 7:30～(所用時間:約60分)

【参加費】1,500円 ※子ども料金設定なし(大人と同額)

【最少催行人員】1名



薬師如来坐像

円成寺(えんじょうじ)

運慶作・大日如来坐像(国宝)と平成の大日如来坐像 特別拝観

運慶青年期の快心作・大日如来坐像(国宝)と、平成29年秋に安置された模刻像を一度に拝観できる特別企画。

【開催日】6月・7月・9月の毎週金曜日 10:00～(所要時間:約60分)

【参加費】1,000円 ※子ども料金設定なし(大人と同額)

【最少催行人員】5名



池越しの山門

室生寺(むろうじ)

奥之院御影堂特別開扉と勤行体験 橋本屋・大和当帰特別メニューで身も心もデトックス

奥之院御影堂にて弘法大師像の前で勤行体験。門前・橋本屋で特別ランチをいただけます。

【開催日】7/29(日)、8/18(土)、25(土)、9/1(土) 10:45～(所要時間:約150分)

【参加費】3,500円 ※子ども料金設定なし(大人と同額) 【最少催行人員】10名



五重塔

東大寺(とうだいじ)

本坊写経場での僧侶による法話・写経体験と大仏殿自由参拝～本坊大広間で“ひらまつレストラン”の特製ランチ～

僧侶の法話を拝聴後、写経体験。ご希望の方は特製ランチを通常非公開の本坊大広間でお召し上がりいただけます。

【開催日】調整中。詳しくはお問い合わせください。

【参加費】ランチなし3,000円、ランチ付き6,000円 【最少催行人員】4名

※子ども料金設定なし(大人と同額)



大仏殿正面

岡寺(おかでら)

重要文化財「書院」特別拝観

僧侶による境内案内後、通常非公開の書院(重文)及び屏風「両部大経感得図」を特別拝観していただきます。

【開催日】7/28(土)、8/19(日)、26(日)、9/2(日) 10:00～(所要時間:約60分)

【参加費】1,000円(記念散華授与)

※子ども料金設定なし(大人と同額)

【最少催行人員】5名



塑造 如意輪観音坐像

千光寺(せんこうじ)

滝行体験～鳴川山から流れる滝に身をゆだね、精神統一～

滝行体験、パワースポット散策、精進料理をいただいた後、坐禅体験をしていただきます。※滝行体験は、水着を着用して行衣着用可能。滝行衣の貸出あり。体験後はシャワー利用可。

【開催日】男性限定:7/22(日)、7/28(土) 女性限定:7/21(土)、7/29(日)、8/25(土)、8/26(日)、9/1(土)、9/2(日) 10:00～(所要時間:約4時間)

【参加費】3,800円(「良縁・子宝祈願」しゃもじ付き)

※子ども料金設定なし(大人と同額)

【最少催行人員】1名



滝行体験

長谷寺(はせでら)

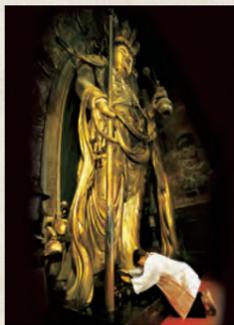
「本尊大観音尊像」特別拝観

普段は入ることのできない夏の時期に、僧侶が特別に本堂(国宝)の中をご案内します。高さ10メートルを超えるご本尊十一面観音菩薩(重文)のお御足(みあし)に触れて、ご縁を結んでいただけます。

【開催日】①7/28(土)、8/19(日)、26(日)、9/2(日) ②7/29(日)、8/18(土)、25(土)、9/1(土) ①14:00～、②15:00～(所要時間:約60分)

【参加費】大人2,000円 小学生1,750円

【最少催行人員】5名



十一面観世音菩薩立像

| エリア | 社寺名 | 掲載頁/地図 | 主な特別開催内容 | 開催日程 | | | | | | |
|---------------|-------------|---------------|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|-----------|-----------|-----------------------|----------------------|----------------|-----------|
| | | | | 2018年3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| A 奈良市中心部 | 春日大社 | P10 A d-2 | 春日大社御創建1250年記念展II 聖域 御本殿を飾る美術(国宝など) | | | | 4/1~8/26 | | | |
| | 元興寺 | P10 A c-2 | 元興寺創建1300年記念 春季企画「弘法元興-法興寺の遺産-元興寺への道程-」(重文など) | | | | 4/28~5/27 | | | |
| | 興福寺 | P10 A c-2 | ①北円堂特別公開(国宝など) ②三重塔特別公開(国宝など) | | | | 4/21~5/6 | | 7/7 | |
| | 五劫院 | P10 A d-1 | 五劫思惟阿彌陀仏坐像(重文) | | | | | | | 8/1~8/11 |
| | 建城寺 | P10 A c-2 | 阿彌陀如来立像など(重文など) | | | | 5/1~5/31 | | | |
| | 慈眼寺 | P10 A c-1 | 聖観世音菩薩 | 3/3 | | | | | | |
| | 伝香寺 | P10 A c-2 | 地藏菩薩立像(重文)など | 3/12 | | | | | 7/23 | |
| | 興善寺 | P10 A c-2 | 観経曼荼羅拝観 | | 3/18~3/24 | | | | 9/20~9/26 | |
| | 福智院 | P11 A c-2 | 宝冠の十一面観音菩薩立像 | | 3/17~3/23 | | | | | |
| | 不空院 | P11 A d-2 | 不空羅索観音菩薩坐像など(重文など) | 春:4/27~5/6 | | | 夏:8/5~8/14 | | | |
| | 頭塔 | P11 A d-2 | 史跡頭塔、浮彫石仏など(重文) | | | | 4/28~5/6 | | | |
| | 般若寺 | P11 A d-1 | 白鳳秘仏寺宝特別公開(重文など) | | | | 4/29~5/10 | | | |
| | 帯解寺 | P11 A d-1 | 秘仏・秘宝特別公開(重文など) | | 3/8~3/16 | | | | | |
| | 正暦寺 | P11 A d-1 | 春季特別公開(重文など) | | | | 4/18~5/8 | | | |
| | 東大寺 | P11 A d-1 | ①公慶上人坐像(重文)など《公慶堂》※法要終了後に特別開催 ②重源上人坐像(国宝)など《俊乗堂》※法要終了後に特別開催 | | 4/12 | | | | 7/5(俊乗忌) | |
| | 称名寺 | P11 A c-1 | 獨慮庵、本尊・阿彌陀如来坐像(重文)、釈迦如来坐像(重文) | | | | 5/15(珠光忌) | | | |
| | 大安寺 | P12 A b-2 | 秘仏・馬頭観音菩薩立像(重文) | | 3/1~3/31 | | | | | |
| | 法華寺 | P12 A b-1 | ①十一面観音菩薩立像(国宝) ②国史跡 名勝庭園 | | 3/20~4/7 | | 6/5~6/10 | | 4/1~6/10 | |
| | 海龍王寺 | P12 A b-1 | 十一面観音菩薩立像、寺宝展(重文など) | | | | 3/23~4/7、5/1~5/9 | | | |
| | B 南山城周辺 | 薬師寺 | P12 A a-2 | ①食堂特別公開 ②西塔初層内陣 釈迦四相像 特別公開(重文など) ③玄奘三蔵院伽藍 大唐西域壁画殿 特別公開 ④噂の刀展III | | | | | 3/1~6/30 | 3/1~6/30 |
| 不退寺 | | P12 A b-1 | 在原業平朝臣画像、寺宝展 ※5/28のみ多宝塔特別公開(業平忌) | | | | 3/1~5/31 | | | |
| 唐招提寺 | | P12 A a-2 | ①覚盛上人坐像(重文)など ②鑑真和上坐像(国宝) ③地藏菩薩立像(重文)など | | | | 5/19(中興忌支那会[うちまき]) | 6/5~6/7(開山忌舍利会) | 8/23・8/24(地藏盆) | |
| 西大寺 | | P13 A a-1 | 聚宝館特別公開(国宝など) | | | | 4/20~5/10 | | | |
| 喜光寺 | P13 A a-2 | 弁天堂神影 宇賀神(秘仏) | | | | 6/15~8/19 | | | | |
| C 大和郡山斑鳩信貴 | 浄瑠璃寺 | P13 B a-2 | ①秘仏・吉祥天女像(重文) ②三重塔初層扉(国宝)・薬師如来坐像(重文) | | | | 3/21~5/20 | | | |
| | 海住山寺 | P13 B a-1 | 春の寺宝特別公開(重文など) | | | | 毎月8日 ※ただし好天の日に限る | | | |
| | 岩船寺 | P13 B a-2 | 秘仏・弁財天、秘仏・羅刹天 | | | | 4/28~5/6 | | | |
| | 東鳴川観音講(応境寺) | P13 B a-2 | 不空羅索観音菩薩坐像(重文) | | | | | | 毎月第1日曜日 | |
| D 福原飛鳥多武峯 | 東明寺 | P14 C c-1 | 薬師如来坐像など(重文など) | | | | 6/1~6/15 | | | |
| | 矢田寺 | P14 C c-1 | 地藏菩薩立像、閻魔堂(重文など) | | | | | 6/1~6/30 | | |
| | 法隆寺 | P14 C c-2 | ①法隆寺秘宝展(国宝など) ②夢殿秘仏・救世観音菩薩立像など(国宝など) | | | | 3/20~5/31 | | | |
| | 松尾寺 | P14 C c-1 | ①日本唯一の舎人親王(日本書紀編纂)像 ②役行者像 ③秋の寺宝展(重文など) | | | | 4/1~11/30 | | 9/1~9/7 | 9/1~11/11 |
| E 山辺の道桜井 | 朝護孫子寺 | P14 C a-2 | 毘沙門天王 | | | | | 7/1~7/5 | | |
| | 法輪寺 | P14 C c-2 | 妙見菩薩立像など | | | | 4/15(妙見会式) | | | |
| | 極楽寺 | P14 C c-2 | 広島大仏特別開催、三千仏輪(過去荘嚴劫・現在賢劫・未来星宿劫)特別公開 | | | | | | 8/1~8/15 | |
| | 吉田寺 | P14 C c-2 | 多宝塔(重文)初層・大日如来坐像 | | | | | 9/1(放生会)・9/2(慰霊追悼法要) | | |
| F 富雄・生駒 | おふさ観音 | P14 D a-1 | ①本尊・十一面観音菩薩立像 ②秘宝・生き人形、寺宝公開 | | | | 4/17・4/18 | | | |
| | 橋寺 | P15 D a-2 | 聖倉殿(収蔵庫)特別公開(重文など) | | | | 5/15~8/31 | | 4/7~5/6 | |
| | 談山神社 | P15 D b-2 | ①春の社宝特別公開(重文など) ②談峯如意輪観音菩薩坐像 | | | | | 4/1~5/31 | | 6/1~7/31 |
| | 蓮坂寺(南法華寺) | P15 D a-2 | ①大維曼荼羅 ②二大塔(三重塔・多宝塔)同時開扉(秘仏・大日如来坐像) | | | | 3/1~3/31 | | 4/1~5/31 | |
| G 當麻葛城 | 岡寺 | P15 D b-2 | 本堂内々陣お扉特別開扉(重文) | | | | | 4/1~5/31 | | |
| | 安倍文殊院 | P15 E a-2 | ①金閣御堂霊宝館 寺宝展(国宝など) ②秘仏・十二天 | | | | 春:3/1~5/31、夏:6/1~8/31 | | | |
| | 寶山寺 | P16 F a-2 | 獅子閣(重文) | | | | 5/1~5/6 | | 8/5~8/26の日曜日のみ | |
| | 靈山寺 | P16 F b-2 | 薬師三尊像(重文) | | | | | 5/20(善哉会式と祭り) | | |
| H 吉野五條 | 石光寺 | P16 G a-1 | 日本最古の石仏開帳 | | | | | 4/20~5/20 | | |
| | 當麻寺 中之坊 | P16 G a-1 | ①靈宝殿 山越阿彌陀図 特別公開 ②導き観音(平安時代・重要美術品) | | | | | 4/15~5/28 | | |
| | 當麻寺 | P16 G a-1 | 裏曼荼羅、板光背など《曼荼羅堂》 | | | | | 5/13~5/15 | | |
| | 當麻寺 奥院 | P16 G a-1 | 奥院御影堂(本堂・重文)特別拝観 | | | | | 4/21~5/6 | | |
| I 長谷室生 | 櫻本坊 | P16 H c-2 | 釈迦如来坐像(重文) | | | | | 4/7~4/17 | | |
| | 金峯山寺 | P16 H c-2 | 日本最大 秘仏本尊金剛藏王大権現 特別ご開帳(重文) | | | | | 3/31~5/6 | | |
| | 榮山寺 | P16 H a-2 | 本尊・薬師如来坐像(重文) | | | | | 4/25~5/27 | | |
| | 船宿寺 | P17 H a-1 | 薬師如来坐像 | | | | | 5/3(花法要) | | |
| 如意輪寺 | P17 H c-2 | 如意輪観世音菩薩坐像 | | | | | 4/7~4/9 | | | |
| I 長谷室生 | 長谷寺 | P17 I a-2 | ①本尊大観音尊像(重文) ②大観音大面輪大開帳 ③春季特別寺宝展(宗宝蔵)(重文など) | | | | | 3/1~5/31 | 3/1~5/31 | 3/1~5/31 |
| | 室生寺 | P17 I d-2 | ①金堂外陣からの特別拝観(国宝など) ②曝涼展 | | | | 3/10~4/15 | | | 8/7-8/8 |

他にも特別企画が盛りだくさん!

お申込み・お問い合わせ

ご参加には事前にお申し込みが必要です。

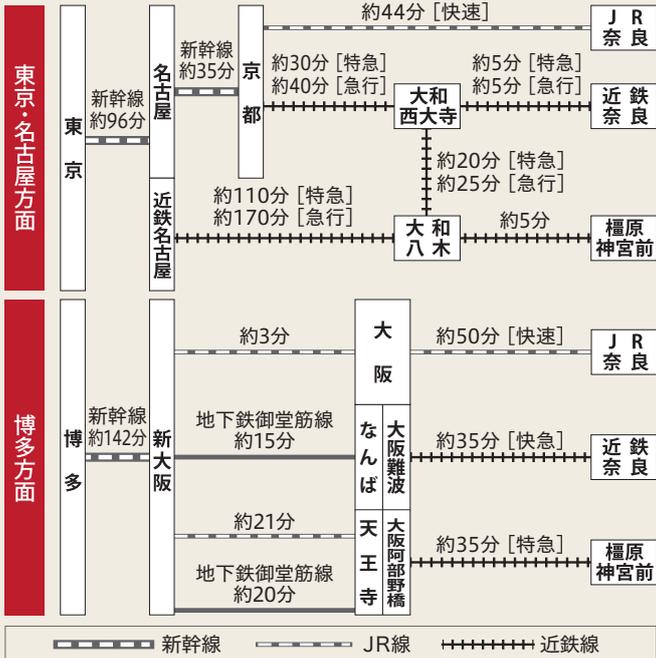
TEL : 0742-81-8680 9:00 ~ 17:00 (年末年始除く) うまし奈良めぐり実行委員会事務局

詳しくは、

奈良アクセスガイド

JR・近鉄で

※列車の所要時間は目安です。
 ※新幹線・JR特急・近鉄特急をご利用の際は、別途特急券をお買い求めください。



奈良交通で



JR西日本 奈良へのおトクなきっぷ情報

e5489 JRのきっぷは駅に行かずにネットで予約。
 [e5489が、ますますペリに。]

- ますます選べるおトクなきっぷ!
- チケットレスサービスがさらにペリに!
- 見やすい画面でスムーズ予約!
- 予約時間が23:30まで延長!
- 女性専用席の予約が可能に!
- コンビニなどで現金払いが可能に!

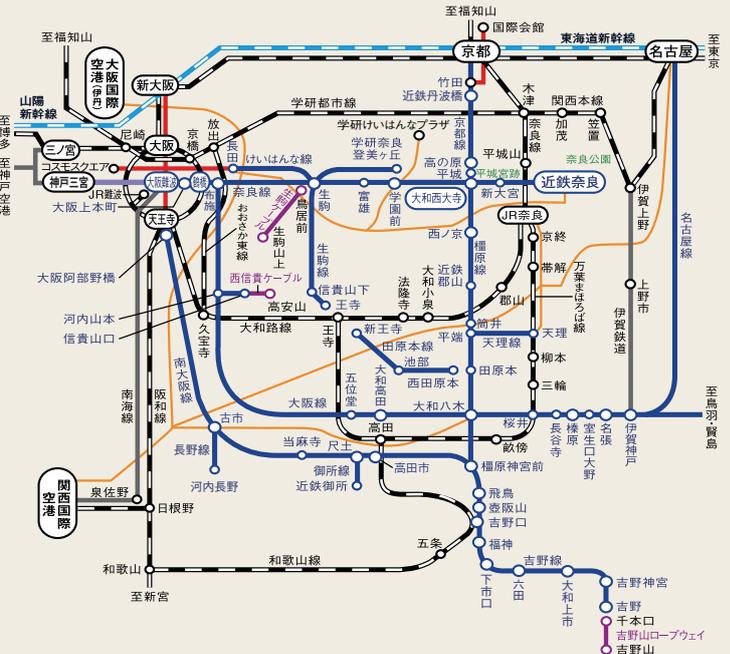
さらにJ-WESTカードにご入会いただくと、
eきっぷなど会員限定の割引きっぷをご利用いただけます!

eきっぷご利用時のおねだん(おとな お一人様あたり)

| 区間 | 通常料金(通常期) | eきっぷ料金 | おトク額 |
|-------------------|-----------|---------|--------|
| 金沢～奈良(京都まで特急列車利用) | 7,650円 | 7,050円 | 600円 |
| 岡山～奈良(新大阪まで新幹線利用) | 7,210円 | 6,480円 | 730円 |
| 広島～奈良(新大阪まで新幹線利用) | 11,300円 | 10,110円 | 1,190円 |
| 博多～奈良(新大阪まで新幹線利用) | 15,530円 | 13,460円 | 2,070円 |

※金沢～奈良は特急列車普通車指定席を、京都～奈良は奈良線普通列車又は快速を利用した場合のおねだんです。
 ※岡山・広島・博多～新大阪は新幹線のぞみ普通車指定席を、新大阪～奈良は大阪まで普通列車、大阪から快速を利用した場合のおねだんです。
 ※普通車指定席は、通常期・閑散期・繁忙期により発売額が異なります(閑散期は通常期の200円引き、繁忙期は通常期の200円増し)。

列車時刻やおトクなきっぷなどのご利用条件等、詳しくはJR西日本の主な駅のパンフレットまたは「JRおでかけネット」検索でご確認ください。
 時刻・運賃・商品情報などのお問い合わせ
JR西日本お客様センター TEL.0570-00-2486
 京阪神地区(6:00～23:00)年中無休(固定電話からは市内通話料でご利用可能です。)



※吉野山ロープウェイ ～H30.2/28まで運休予定

- 新幹線
- JR線
- 近鉄線
- 阪神線
- その他私鉄線
- 奈良交通高速・リムジンバス
- ロープウェイ・ケーブル
- その他地下鉄線

交通のお問い合わせ

- JR西日本お客様センター ☎0570-00-2486 (京阪神地区)
- 近鉄旅客案内テレフォンセンター ☎06-6771-3105 (大阪)
- 奈良交通お客様サービスセンター ☎052-561-1604 (名古屋)
- 奈良交通総合予約センター ☎0742-20-3100
- (高速・リムジンバス等)
- 奈良県観光協会 ☎0742-22-5110
- 奈良県タクシー協会 ☎0743-57-0073

折りの回廊 <http://meguru.nara-kankou.or.jp/inori/>
 奈良県観光[公式サイト]あをによしなら旅ネット <http://yamatoji.nara-kankou.or.jp/>

近鉄のおトクなきっぷ情報

奈良世界遺産フリーきっぷ

きっぷの内容 **近鉄電車 往復乗車券 + 近鉄電車のフリー区間 乗り放題 + 奈良交通バスのフリー区間 乗り放題**

- 奈良・斑鳩・吉野コース
 古都奈良の文化財、法隆寺地域の仏教建造物、紀伊山地の霊場と参詣道を楽しむコースです。
 ●有効期間/乗車開始日から3日間(お帰りの駅で下車されるまで有効)
- 奈良・斑鳩(1日・2日)コース
 古都奈良の文化財、法隆寺地域の仏教建造物を楽しむコースです。
 ●有効期間/1日コース 乗車当日限り
 2日コース 乗車開始日から2日間(お帰りの駅で下車されるまで有効)

◎主な駅からの発売額

| 発駅 | 大人 | 子ども |
|--------|--------|--------|
| 大阪難波 | 3,000円 | 1,500円 |
| 近鉄日本橋 | | |
| 大阪上本町 | | |
| 鶴橋 | | |
| 大阪阿部野橋 | | |
| 京都 | 4,970円 | 2,490円 |
| 近鉄名古屋 | | |

◎主な駅からの発売額

| 発駅 | 1日コース | | 2日コース | |
|-------|--------|------|--------|--------|
| | 大人 | 子ども | 大人 | 子ども |
| 大阪難波 | 1,500円 | 750円 | 2,000円 | 1,000円 |
| 近鉄日本橋 | | | | |
| 大阪上本町 | - | - | 4,530円 | 2,260円 |
| 鶴橋 | | | | |
| 京都 | - | - | - | - |
| 近鉄名古屋 | | | | |

※大阪難波、近鉄日本橋、大阪上本町、鶴橋、京都の各駅間は、ゆきの発駅とかえりの着駅が異なってもご利用いただけます。(京都～フリー区間～大阪難波でもご利用可) ※記載の駅以外にも発駅設定がございます。
 ※特急料金は含まれておりません。特急をご利用の際は別途特急券をお買い求めください。
 ※ご乗車日をご指定のうえ、お買い求めください。ご乗車日の1ヵ月前からご購入いただけます。

お求め 近鉄主要駅(特急券発売駅の窓口)および近畿日本ツーリスト・JTB・日本旅行各グループ、農協観光の主要支店・営業所
 運賃、列車時刻、おトクなきっぷ、沿線情報などのご案内をいたします。
近鉄旅客案内テレフォンセンター 大阪(06)6771-3105 / 名古屋(052)561-1604
 (8時～21時)年中無休

近鉄きっぷ情報 検索